

令和5年度第25回関東地区小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会

# 関東ブロック群馬大会

令和5年度第25回関東ブロック群馬大会主題

『探究心を育て、確かな資質・能力を育成する  
生活科・総合的な学習の時間』

天沼小 研修主題

『主体的に学び合い、考えを広げ深めることができる  
児童の育成をめざして』

～思いを形にする学習過程の工夫を通して～



## 桐生市立天沼小学校

〒376-0011 群馬県桐生市相生町五丁目713番地の1

TEL 0277-52-5600 FAX 0277-52-5601

Mail amanumasho@city.kiryu.gunma.jp



{MEMO}

# 目次

## 《学習指導案・指導と評価の計画》

1年2組 生活科	2
5年2組 総合的な学習の時間	9

## 《資料》

全体計画「総合的な学習の時間」	18
各学年の単元配列表	19
指導と評価の計画（2，3，4，6年）	25
生活の授業を成功させよう！20のコツ	38
総合的な学習の時間の授業を成功させよう！20のコツ	39
「学び合い」チェックシート	40
環境構成	42
令和4年度の取り組み	43

## 生活科学習指導案

単元名「 たのしい あき いっぱい 」

〔学指要領：内容（５）季節の変化と生活

（６）自然やものを使った遊び〕

令和５年１０月２５日（水） 第２校時 １－２教室

桐生市立天沼小学校 １年２組 指導者 大原 野以

（特別支援教室教諭 狩野 嘉仁）

（教育活動支援員 石井 滯）

### I 単元の構想

#### 1 単元の目標及び児童の実態

	目標	児童の実態
知識及び技能	・秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋の自然の様子や夏から秋への変化、それを利用した遊びの面白さに気付くことができる。	・春、夏に見られる動植物に気付いている。 ・夏の特徴に気づき、水遊びをすることができる。
思考力、判断力、表現力等	・秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋とその他の季節との違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりすることができる。	・春から夏の季節の違いや特徴に気付いている。 ・夏の草花遊びでは、手本をまねして作ったり遊んだりしてきたが、自分で遊びを工夫することが苦手な児童が見られた。
学びに向かう力、人間性等	・秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、季節の変化を取り入れ、自分の生活を楽しくしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出したりしようとする。	・生活の時間以外でも、花や草を集めて自分で遊びを考えたり、友だちと関わりながら遊んだりすることができる。

#### 2 評価規準

知識・技能	①学校や学校の周りの秋の自然の様子や特徴、夏から秋への移り変わりに気付いている。 ②学校や学校の周りの秋の自然は、いろいろな遊びに利用できることや、遊びを工夫したり遊びを創り出したりすることの面白さに気付いている。 ③みんなで楽しく遊ぶ際、道具や用具の準備や片付け、掃除、整理整頓をしている。
思考・判断・表現	①四季の変化や季節の特徴を確かめながら、身近な自然を楽しんでいる。 ②楽しみたい遊びを思い描きながら、比べたり、たとえたり、試したり、見通したりしながら、遊びを楽しんでいる。 ③遊びの約束を工夫しながら遊んでいる。 ④園児の遊ぶ姿を想像し、遊びのルールや面白さの伝え方を工夫して考えている。
主体的に学習に取り組む態度	①秋の自然を楽しみたいという思いや願いをもって、秋の自然と繰り返し触れ合おうとしている。 ②学校や学校の周りの秋の自然について、その様子や特徴に応じながら、関わろうとして

	いる。 ③みんなで遊ぶと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。
--	--

### 3 指導及び評価、ICT 活用の計画(全 22 時間:本時第 15 時)

時	学習活動	知	思	態
1	・保育園や幼稚園での遊びや普段の生活で見つけた身近な秋について話し合う。(あ)			①
2～5	・秋探しを行う。 ・見つけたものを紹介し、簡単に遊ぶ。(あ)	①	①	
6～7	・「秋のたからもの」を使ってしたいことを話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <b>単元の課題</b> ねんちょうさんをしょうたいして「あきのたからもの」でいっしょにあそぼう。         </div> ・「秋のたからもの」を使って、遊ぶものや飾るものを作る計画を立てる。(あ)			
8～9	・園児と遊びたいおもちゃごとにグループを編成し、集めた様々な自然物を試しながら比べて材料を選び、自分たちのおもちゃをつくる。(あ)			②
10～11	・作ったおもちゃを自分たちで試したり、同じおもちゃを作っている友達に遊んでもらったりして、自分のおもちゃや、遊び方のルールを改良する。(あ)	③	③	
12～15	・学級全体で作ったおもちゃを紹介し合う。 ・園児の遊ぶ姿を想像しながら、ほかの班のおもちゃで遊び、園児が楽しく遊べるよう改善点をアドバイスし合う。(本時) ・おもちゃを手直しする。(あ)		②	
16	・園児と一緒に遊ぶために必要なものや必要なことを話し合う。(あ)		④	
17～19	・園児と一緒にあそぶための会場作りをする。(あ)			
20～21	・「秋のおもちゃ」で園児と一緒に遊ぶ。(あ)	③		
22	・これまでに書いてきたワークシートを折りたたみ絵本にまとめ、秋の思い出や秋の自然と自分の関わりについて、振り返る。(あ)			③

\*活用する学習支援ソフト等:(あ)パドレット

### 4 学習対象の価値

秋は、どんぐりや松ぼっくり、落ち葉など、自然遊びの素材が豊富な季節である。これまで春夏の草花遊びにより、自然とふれあう体験を積み重ねてきており、その中で自然に対する興味を高めてきた。そこで、本単元では、秋の自然物を使っておもちゃを作り、それらで遊ぶことを通して、自然物の面白さや不思議さに気付き、材料によって動きが変化するなど、体験活動を通してみんなで遊ぶことの楽しさが味わえるようにしたい。さらに、自分たちが作った遊びで、園児と楽しく遊ぶ計画を立てることで園児の遊ぶ姿を考えたり、思いやったりすることができるようにしたい。

## II 本時の学習(13/22)

### 1 ねらい

園児とおもちゃで遊ぶ練習を通して、園児の遊ぶ姿を想像したり、自分のおもちゃを見直したりしながら、遊びの楽しさや遊びを工夫したり遊びを創り出したりする面白さに気づき、友達のよさを取り入れたり自分との違いを生かしたりして、遊びを楽しくしようとしている。

### 2 準備

(教師) タブレット、テレビ、アドバイスシート

(児童) 自分の作ったおもちゃ、評価シール、タブレット

### 3 展開

主な学習活動 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">主な発問</span> 児童の反応・発言等[S]	時間	○指導上の留意点 ☆ICTの活用 ◎評価項目
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p> <p>S：年長さんが遊びやすいおもちゃにしたいな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〈めあて〉 ともだちの「あきのおもちゃ」であそんで、ねんちょうさんがもっとたのしくあそべるようにアドバイスしよう。</p> </div>	5	<p>○前時と本時の活動をつなぐことができるよう「つなぐ」の内容を振り返る。</p> <p>○本時のめあてを達成する見通しがもてるよう、まず遊ぶこと、次に改善点を考えアドバイスをすること、その後手直しをすることを確認する。</p>
<p>2 他のグループに、作ったおもちゃで遊んでもらい、園児が楽しく遊ぶための改善点を考えたり、遊びに行きアドバイスしたりする。</p> <p>① 他のグループに遊びに来てもらう。【1年生役】</p> <p>S：年長さんは楽しく遊んでくれるかな。</p> <p>S：思ったより◎が少ないのは、遊び方がわかりにくいからかな。</p> <p>S：△にシールを貼った理由は、点数が入りにくいからって言っていたよ。</p> <p>② 他のグループに遊びに行く。【園児役】</p> <p>S：色々なけん玉があってかわいいけど、なかなか入らないから△にシールを貼ったよ。</p> <p>S：10点の丸がもう少し大きいと、当たりやすくなるよ。</p>	15	<p>○改善点に気づき、アドバイスすることができるよう、十分に遊ぶ時間を確保する。</p> <p>○アドバイスし合うことができるよう、1年生役と園児役に分かれ、前半、後半で交代する。</p> <p>○園児と遊ぶという目的意識を保持できるよう、園児になりきって遊ぶよう促す。</p> <p>○園児が楽しく遊ぶための改善点に気付けるよう、児童が遊ぶ様子を見ながら、園児の様子を思い浮かべるよう声かけを行う。</p> <p>○園児役が児童がアドバイスを伝えやすくなるよう、遊んだ班の◎・△のそれぞれのアドバイスシートに評価シールを貼るよう促す。</p> <p>○児童が改善点を基に手直しができるよう、評価シールを貼った理由や、アドバイスの内容を問いかけながら回る。</p> <p>○児童が改善点に気付けるよう、他のグループの児童が自分たちのおもちゃで遊んでいる様子を見て、もっと楽しくするための工夫がないかを問いかけながら回る。</p>

<p>3 改善点を基に話し合いをする。</p> <p>S：まとが小さくて入らないから、大きいまとに変えよう。</p> <p>S：箱をななめにしたらいっぱい入りそう。</p> <p>S：たまを投げる位置を変えたり、たまも選べるようにしたりしたら、もっとおもしろいかもね。</p>	15	<p>○園児が楽しく遊べるおもちゃになるよう、作ったおもちゃの改善点を具体的に話すよう促す。</p> <div data-bbox="868 342 1481 571" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◎評価項目【思】 (アドバイスシート、観察) 楽しみたい遊びを思い描きながら、比べたり、たとえたり、試したり、見通したりしながら、遊びを楽しんでいる。</p> </div>
<p>4 本時のめあてに対するまとめと振り返りを行い、次時への見通しをもつ。</p> <div data-bbox="186 698 778 840" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈まとめ〉 ともだちの「あきのおもちゃ」であそんで、アドバイスができた。</p> </div> <div data-bbox="186 857 778 999" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈つなぐ〉(次時の活動予定) ねんちょうさんがもっとたのしくあそべるためにおもちゃをパワーアップしよう。</p> </div> <div data-bbox="186 1016 778 1205" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈振り返り〉 S：年長さんが遊びやすいように、たまが入りにくいから、たまが入りやすくなるようにしたいです。</p> </div>	10	<p>○次時への意欲をつなげるよう、本時の取組を価値付けると共に、主体的に話し合う姿を具体的に称賛する。</p> <p>○次時の活動に児童が主体的に取り組めるよう、「次の時間に何をしますか。」と問いかけ、児童の思いをもとに次時の活動を決定する。</p> <p>○本時の学習を振り返ることができるよう、アドバイスを基に改善する箇所を問いかける。</p> <p>☆今までの活動を振り返りやすくなるよう、パドレットをつかって振り返りを行う。</p>

指導計画と評価計画  
生活科

1 学年 単元名 「たのしい あき いっぱい」 (全22時間)

I. 単元の目標

秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋とその他の季節との違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物や遊びに使う物を見付けたり、秋の自然の様子や夏から秋への変化、それを利用した遊びの面白さや自分の考えのよさに気付くとともに、季節の変化を取り入れ自分の生活を楽しくしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしたりすることができるようにする。

II. 単元の評価規準

大単元における評価規準	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に取り組む態度	
	秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋の自然の様子や夏から秋への変化、それを利用した遊びの面白さに気付いている。	秋の自然を見付けたり遊んだりする活動を通して、秋とその他の季節との違いや特徴を見付けたり、遊びや遊びに使う物や遊びに使う物を見付けたりしている。	四季の変化や季節の特徴を確かめながら、身近な自然を楽しんでいる。	① 楽しみたい遊びを思い描きながら、秋の自然の中から遊びに使う物を選んでいる。 ② 秋の自然物の特徴を生かしたおもちゃを作ったり、遊び方を考えたりしている。	秋の自然を楽しみたいという思いや願いをもって、秋の自然と繰り返し触れ合おうとしている。	学校や学校の周りの秋の自然の様子や特徴に応じた遊びを考えながら、それらと関わろうとしている。 ③ 幼稚園児に喜んでもらえるように、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりし、おもちゃのものを分かちあわせようとしている。
であう	① 学校や学校の周りの秋の自然の様子や特徴、夏から秋への移り変わりに気付いている。	① 四季の変化や季節の特徴を確かめながら、身近な自然を楽しんでいる。 ② 楽しみたい遊びを思い描きながら、秋の自然の中から遊びに使う物を選んでいる。 ③ 秋の自然物の特徴を生かしたおもちゃを作ったり、遊び方を考えたりしている。	① 秋の自然を楽しみたいという思いや願いをもって、秋の自然と繰り返し触れ合おうとしている。	① 秋の自然を楽しみたいという思いや願いをもって、秋の自然と繰り返し触れ合おうとしている。	① 秋の自然を楽しみたいという思いや願いをもって、秋の自然と繰り返し触れ合おうとしている。	
はたらきかける	② 学校や学校の周りの秋の自然は、いろいろな遊びに利用できることや、遊びを工夫したり遊びを創り出したこと、面白さに気付いている。 ③ みんなで楽しく遊ぶ際、道具や用具の準備や片付け、掃除、整理整頓をしている。 ④ 遊びには約束やルールや大切なことがあり、それを守って遊ぶと楽しいことに気付いている。	④ 遊びの約束を工夫しながら遊んでいる。 ⑤ 比べたり、たとえたり、試したり、見通したりしながら、遊びを楽しんでいる。 ⑥ 幼稚園児の気持ちや想像し、遊び方のルールや遊びの面白さの伝え方を工夫して考えている。	② 学校や学校の周りの秋の自然の様子や特徴に応じた遊びを考えながら、それらと関わろうとしている。 ③ 幼稚園児に喜んでもらえるように、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりし、おもちゃのものを分かちあわせようとしている。	② 学校や学校の周りの秋の自然の様子や特徴に応じた遊びを考えながら、それらと関わろうとしている。 ③ 幼稚園児に喜んでもらえるように、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりし、おもちゃのものを分かちあわせようとしている。	② 学校や学校の周りの秋の自然の様子や特徴に応じた遊びを考えながら、それらと関わろうとしている。 ③ 幼稚園児に喜んでもらえるように、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりし、おもちゃのものを分かちあわせようとしている。	
ふりかえ	⑤ 幼稚園児に喜んでもらえるように改良を重ねることができているなど、自分の成長の変化に気付いている。			④ みんなで遊ぶと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。	④ みんなで遊ぶと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。	

III. 単元計画

学習過程	時間	学習活動(形)	児童の意識の流れ(思い)	教師の支援や指導上の留意点	評価項目
であう 7 時間	1	○ 保育園や幼稚園での遊びや普段の生活で見付けた身近な秋について話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>どんぐりコマは保育園で作ったよ。</li> <li>学校のどんぐりも同じかな。</li> <li>夏はどんぐりが緑色だったな。</li> <li>どんぐりはどこに落ちているかな。次は探しに行きたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋の自然物で遊ぶことを連想できるように、事前に教室に秋の自然物や児童が幼稚園や保育園で作ったおもちゃを飾っておく。</li> <li>季節の変化に気付けるように、春や夏の校庭の写真や見付けたいものの写真を掲示する。</li> </ul>	<p>態① 発言内容・ワークシート分析 秋の自然を楽しみたいという思いや願いをもって、計画を立てることができる。</p>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋探しを行う。</li> <li>見つけたものを紹介し、簡単に遊ぶ。</li> <li>ワークシートを書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校に落ちていたどんぐりは細長くてかたいよ。</li> <li>他に太いどんぐりもあったよ。</li> <li>いろんな葉っぱも落ちていたよ。</li> <li>きれいな色の葉っぱがあつたんだね。見付けたいな。</li> <li>どんぐりをコマみたいに回してみたいよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々が観察した情報を全体で共有できるように、校庭で見付けた秋の植物の写真をオクリンクで共有するとともに、校庭の大地図に秋の自然物カードを貼る活動を設定する。</li> </ul>	<p>知① 発言内容・行動観察 学校や学校の周りの秋の自然の様子や特徴、夏から秋への移り変わりに気付いている。 思① 行動観察・表現物 四季の変化や季節の特徴を確かめながら身近な自然を楽しんでいる。</p>



<p>向</p>	<p>○ 「あきのたからもの」を使って、したいことを話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>ねんちょうさんをしようたいして、 「あきのたからもの」でいっしょにあ</b></p> </div> <p>○ 「あきのたからもの」を使って、遊ぶものや飾るものを作る計画を立てる。 ○ ワークシートを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 葉をちぎったりくっつけたりすると何かできそうだよ。</li> <li>・ どんぐりや葉を使って、もつと遊んでみたいな。</li> <li>・ <u>どんぐりでコマとは違うおもちゃを作りたいな。(思い)</u></li> <li>・ <u>いろいろなおもちゃを作って遊びたいな。(思い)</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然物の遊び方や利用方法を考えやすくするために、葉っぱを使った貼り絵やどんぐりに絵を描いたもの、どんぐりコマ、どんぐりけん玉などを用意する。</li> <li>・ 同じものが自由に作れるように、たくさんの種類や量の材料を準備して教室に材料コーナーを作っておく。</li> <li>・ 秋の自然物で様々なおもちゃづくりをしたいと思いますように、今までに作ったおもちゃを掲示しておく。</li> </ul>	<p>知② 発言内容・行動観察 学校や学校の周りの秋の自然は、いろいろな遊びに利用できるところや、遊びを工夫したり遊びを創り出したりすることの面白さに気付いている。</p>
<p>2</p>	<p>○ 園児と遊びたいおもちゃごとにグループを編成し、集めた様々な自然物を試しながら比べ材料を選び、<u>自分たちのおもちゃをつくる。(形)</u></p> <p>○ ワークシートを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 迷路を作ってみたいな。</li> <li>・ 大きな箱を使って迷路を作り、どんぐりをゴールまで運ぶおもちゃができそう。</li> <li>・ どの箱を使おうかな。大きい箱がいいかな。</li> <li>・ どうやって迷路の道を作ればいいのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 秋のたからもので遊ぶものや飾るものを想像できるように、実際のおもちゃや遊んでいる写真を見せる。</li> <li>・ 友だちと意見交換しながら、おもちゃの作り方や材料をワークシートに書けるよう、同じおもちゃを作る児童でグループを作る。</li> <li>・ 遊び方を教え合ったり試したりできるように、材料コーナーを教室の真ん中に設定する。</li> </ul>	<p>態② 行動観察・表現物 秋の自然の様子や特徴に応じた遊びを考えながら、おもちゃ作りをしている。</p>
<p>2</p>	<p>○ 作ったおもちゃを自分たちで試したり、同じおもちゃを作っている友達に遊んでもらったりして、<u>自分のおもちゃや、遊び方のルールを改良する。(形)</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴールまでたどり着くとうれしいね。</li> <li>・ <u>年長さんも喜んでくれそうだ。(思い)</u></li> <li>・ <u>たくさん遊んでも壊れないように、もつと丈夫にしよう。(思い)</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園児が遊びやすくするようにどうしたらよいか話し合いながら遊べるように、お試しコーナーをそれぞれのグループに配置する。</li> </ul>	<p>知③ 行動観察 みんなが遊ぶ際、道具の準備や片付け、掃除、整理整頓をしている。</p> <p>思③ 行動観察・表現物 班の友達と協力し合い、遊びの約束を工夫しながら遊んでいる。</p>
<p>4</p>	<p>○ 学級全体で作ったおもちゃを紹介し合う。</p> <p>○ 園児の遊ぶ姿を想像しながら、ほかの班のおもちゃで遊び、園児が楽しく遊べるよう改善点をアドバイスしたり、<u>手直ししたりする。(形)</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストローで道を作ったら、小さいから年長さんには難しいよ。</li> <li>・ 段ボールを使うと倒れにくいみたいだから、まねしよう。</li> <li>・ ○さんに教えてもらったら、おもしろい迷路になったよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分のおもちゃの改良に生かせるよう、おもちゃの種類ごとに写真を見せ、楽しくなるように児童が考えた方法やいいと思った方法を伝え合う。</li> <li>・ 遊び方のルールの視点を育てよう、人数、回数、時間、安全性の視点を提示する。</li> <li>・ 園児が遊ぶという目的を忘れないよう、園児になりきって遊ぶよう促す。</li> </ul>	<p>思② ワークシート分析・行動観察 楽しみたい遊びを思い描きながら、比べたり、例えたり、試したり、見通したりしながら、遊びを楽しんでいる。</p>

はたらきかける 14時間

1	<p>○ 園児と一緒に遊ぶために必要なものや必要なことを話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おもちゃの看板やルールを説明する紙が必要だね。字ではなく絵を描こう。</li> <li>絵だけだと遊び方がわかりにくいから、説明もあるといいかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>園児がすぐに遊べるよう、園児が来たときのことを想像させる。</li> </ul>	<p>思④ ワークシート分析・発言内容・行動観察 園児の遊ぶ姿を想像し、おもちゃのルールや面白さの伝え方を工夫して考えている。</p>
3	<p>○ <b>園児と一緒にあそぶための会場作りをする。(形)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広い場所で遊んだ方が、ぶつからなくていいね。</li> <li>待っている場所があるといいかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>園児が遊びやすいように、班ごとに必要な練習や、材料、ルールの書き方の見本などを用意する。</li> <li>練習を生かして遊び方を紹介する写真をとれるよう、リハーサルの写真を提示する。</li> </ul>	<p>知③ 行動観察 みんなですぐ遊ぶ際、道具の準備や片付け、掃除、整理整頓をしている。</p>
2	<p>○ <b>「あきのおもちゃ」で園児と一緒に遊ぶ。(形)</b></p> <p>○ ワークシートを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年長さんが楽しく遊んでくれてうれしいな。</li> <li>遊び方の説明をしたら、上手に遊んでくれたよ。</li> <li>一緒に遊べて楽しかったな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>園児が楽しく遊べるよう、園児の立場を考えて行動できるように伝える。</li> </ul>	<p>態③ 発言内容 みんなですぐ遊ぶと生活が楽しくなることを実感している。</p>
ふりか 1 時間 える	<p>○ これまでの活動を振り返り、これまで書いてきたワークシートを絵本にまとめ、秋の思い出や秋の自然と自分の関わりなどについて、気付いたことを伝え合ったりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋のたからものでおもちゃを作って楽しかったな。</li> <li>他のグループの友達から、もっと楽しくするヒントを教えてもらって、もっと楽しいおもちゃを作ることができた。</li> <li>お互いにアドバイスして楽しいおもちゃ作りができたよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元全体を振り返ることができるよう、これまでの「あきのたからものを見つければよい」から「あきのおもちゃ」でいよいよ「あそぶ」までの写真や動画を提示する。</li> <li>ただ楽しかっただけではなく、園児が遊びやすくなるよう工夫してきただけを振り返ることができるよう、おもちゃを改良したことを確認し、自分の成長の変化に気付けるようにする。</li> </ul>	<p>態③ 発言内容 みんなですぐ遊ぶと生活が楽しくなることを実感している。</p>

**総合的な学習の時間 学習指導案**  
**単元名「 桐生の染め物を人気にしよう！大作戦！ 」**  
**探究課題「 地域の伝統文化と人々の心 」**

令和5年10月25日（水） 第3校時 5年2組教室  
 桐生市立天沼小学校 5年2組 指導者 須長 美春

**I 単元の目標**

<p><b>単元の目標</b></p> <p>桐生市の伝統工芸である染め物とそれに携わる人々の思いや願いに触れ、そのよさや思いを伝える活動を通して、自分が住む地域で受け継がれてきた伝統工芸のよさに気付き、伝統工芸の継承について自分にできることを考え、地域の伝統や文化を大切にして伝統文化の継承に積極的に関わろうとすることができるようにする。</p>
--

**II 小単元の構想**

**1 小単元の目標及び児童の実態**

	小単元の目標	児童の実態
<b>知識及び技能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草木染めを体験したり調べたりする活動や職人へのインタビュー、アンケート作成を通して、地域で受け継がれてきた伝統工芸のよさそれに携わる人々の思いや願いに気付くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットや、職人へのインタビュー、見学や体験を通して、伝統工芸について調べている。伝統工芸である染め物や手捺染の染め方・魅力について知っている。</li> </ul>
<b>思考力、判断力、表現力等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草木染めを体験する活動を通して、手捺染での学びを基に伝統工芸のよさを守ったり広げたりするために自分たちにできることを考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合い活動では、手捺染の見学で知った染め物のよさを生かせるように、技術を守ったり認知度を広げたりする方法について、自分たちにもできる案を出し合っている。</li> </ul>
<b>学びに向かう力、人間性等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草木染めを体験し、オリジナルストールの染め物を展示する活動を通して、職人の思いや友達のことを生かしながら、桐生の染め物を大切にしようとする思いをもつことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間外にも、染め物に興味を示したり積極的に染め物について関わろうとしたりしている。</li> <li>・見学や体験活動では、職人へのインタビューや染め物作りに対する思いを聞くことで、自分の考えを広げようとしている。</li> </ul>

**2 評価規準**

<b>知識・技能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①（知識）草木染めは、材料によって染まり方に違いがあることを知り、草木染めのよさやその継承に力を注ぐ人々の思いや願いを理解している。</li> <li>②（技能）インタビューやアンケート作成を、相手や場面に応じた方法で実施している。</li> </ul>
--------------	--

	③桐生の染め物に対する自らの認識の高まりは、伝統工芸の継承のために探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。
思考・判断・表現	①（課題の設定）課題の解決に向けて、桐生の染め物を広めることを意識して、解決への見通しをもって計画を立てている。 ②（情報の収集）課題を解決するために、自分たちの身の周りから情報を集めようとしている。また、ICTを活用して、幅広い情報を集めている。 ③（整理・分析）課題の解決に必要な情報を選択したり、関係付けたりしながら、解決に向けて具体的な活動を考えたり、自己の生き方を考えたりしている。 ④（まとめ・表現）草木染めのよさやその継承に力を注ぐ人々の思いや願いを広めるために自分たちにできる方法を見つけ、形にしている。
主体的に学習に取り組む態度	①（自己理解・他者理解）自分と異なる他者の意見や考えを認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら、考えや生き方に生かそうとしている。 ②（主体性・協調性）他者と協働して探究活動に取り組むとともに、自分たちにできることについて考え、主体的に課題を解決しようとしている。

### 3 指導及び評価、ICT活用の計画（全70時間：サイクル2 本時38/70）

※ICTの活用☆、協力を依頼する人材等（ ）

時	学習活動	知	思	主
1～25	<b>サイクル1「手捺染を通して桐生の染め物を広めよう。」</b>			
26	・手捺染について分かったことやそれを通して感じた事について話し合い、より桐生の染め物を広めるために、次に取り組んでいきたいことを話し合う。		①	
27～29	・手捺染以外の桐生の染め物について調べ、材料や手順などを調べる。 <b>単元の課題 草木染めを通して桐生の染め物を広めよう。</b> ☆web サイト		②	
30～32	・染め物工場へ見学に行き、草木染めについて職人にインタビューし、職人の思いや考えに触れる。（工房風花） ☆カメラ、動画	②		
33～36	・集めた情報を基に絹のストール染めをする。（工房風花） ☆カメラ、動画			②
37	・試しのストール染めの経験やこれまでに集めた情報を基に、草木染めの手順や職人の思いをまとめる。	①		
38～39	・試しのストール染めの経験を基に、自分の思いを生かしたストール染めに向けて、桐生の草木染めのよさがより伝わるデザインを話し合う。（本時）		③	
40～42	・桐生の草木染めのよさが伝わるような色や模様染まるように、さらに職人にインタビューしたり、調べたりする。（工房風花） ☆web サイト	②		

43～45	・職人にインタビューしたり、調べたりしたことを基に二度目の絹のストール染めをする。 ☆カメラ、動画			②
46～47	・草木染めを通して桐生の染め物を広めるために自分たちにできることについて話し合う。			①
48～54	・草木染めを通して桐生の染め物のよさやその継承に力を注ぐ人々の思いや願いをまとめ、広める準備を進める。 例：ポスター、チラシ、新聞、放送、展覧会など。 ☆カメラ、動画、タブレット		④	
55	・取組の成果や課題を見直す。	③		
56～70	サイクル3「伝統工芸を守っていくために自分たちができることは何だろう。」			

### Ⅲ 探究課題の価値

桐生市には、こいのぼりやシルク製品、和装製品の染色を行う工房があり、群馬県ふるさと伝統工芸士に認定された職人もいる。全国的に伝統的工芸品の生産額が漸減傾向にあり、伝統工芸士も職人の高齢化に伴い減少傾向にある。その中で地域の伝統や文化を大切にし、次世代に継承したいという思いをもつ職人がいる。

児童は、第3学年で、桐生織や重伝建地区の学習を通して、桐生市の伝統文化への関心が高まってきている。そのような児童にとって、本探究課題を探究することは、「伝統工芸のよさやそれに携わる人々の思いや願いを知り、自分たちで広めていこうとすること（創造性）」や「友達や地域と力を合わせ、目的の実現に向けて取り組むこと（協働性）」などの概念的な知識を獲得することができる。また、社会科の私たちの生活の課題の解決方法を考える学習、国語科の報告文の学習など、各教科との関連を図り、横断的・総合的に学習を進めていく中で、桐生市の伝統文化を多様な角度や側面から俯瞰して捉え、探究することができる。そして、地域や保護者の協力を得ながら、地域の一員として、桐生市の伝統文化を守り、受け継ごうとする人々の思いに触れ、自己の生き方を考えることにつながる。

#### IV 本時の学習（38／70）

1 ねらい 桐生の草木染めのよさが伝わるデザインについて話し合う活動を通して、桐生の草木染めのよさがより伝わる染め方と、ストールを染めた経験や多様な情報を関連付けながら、桐生の草木染めの魅力やその技術を理解し、草木染めに対する異なる意見や友達の考えを尊重しようとしている。

#### 2 準備

（教師）モニター、タブレット、試し染めをしたストール、草木染めやデザインに関する資料  
 （児童）タブレット、ノート、桐生らしさを感じる画像、ストールのデザインイメージ

#### 3 展開

主な学習活動 児童の反応・発言等〔S〕	時間	○指導上の留意点 ☆ICTの活用◎評価項目
<p>1 前時の学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p> <p>S：今日はもっと草木染めのよさを生かしたストールのデザインを考えて、2回目のストール染めのデザインを決めるのだったな。</p> <p>S：自分の考えたアイデアは実際にできて、よさがよく伝わるかな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                         〈めあて〉                          草木染めのよさや桐生らしさを生かしたストールのデザインを考えよう。                     </div>	5	<p>○前時の課題意識を想起できるように、各自のストールのデザインイメージを見直すよう促すとともに、本時の活動を問いかける。</p> <p>☆前時に送信した各自のストールのデザインイメージをモニターに映す。</p> <p>○より草木染めのよさが伝わる染め方を考える上での留意点を想起できるように、「魅力的か」と「実現できるか」の視点を提示する。</p>
<p>2 桐生の草木染めのよさが伝わるデザインをグループで話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                         草木染めのよさや桐生らしさがより伝わる染め方を、「魅力的か」「実現できるか」の2つの視点でアイデアを整理しましょう。                     </div> <p>S：1つ目のデザインは、八木節まつりをテーマにして、熱気を表す波線を入れて、波線の上下で色を変えてみたいな。</p> <p>S：確かに波線を表すのは難しそうだね。どうやったらできるか調べてみよう。</p> <p>S：やっぱり自分たちで波線は作れなそうだから、魅力的だけど、実現が難しそうだね。3位にしようかな。</p> <p>S：2つ目のデザインは、八木節をたくさんの人が踊っている様子をイメージして、人を</p>	25	<p>○桐生市の草木染めのよさがより伝わるデザインを検討できるように、色分けした付箋で視点ごとにランキングする活動を設定する。</p> <p>○ランキングの位置づけの根拠を示せるように、草木染めやデザインに関する図書資料や、各自の桐生らしさを感じる画像、試しのストール染めを用意する。</p> <p>○自由に資料を参照して検討できるように、資料コーナーや試しのストールをかけるハンガーを用意する。</p> <p>☆タブレットで、草木染めやデザインに関する資料を調べる。</p>

<p>表す丸をたくさん入れたいな。</p> <p>S：丸は輪ゴムを使えばできるし、丸がたくさんあると魅力的だね。でも、確かに1色だとつまらないから、2位にしよう。</p> <p>S：3つ目のデザインは、提灯を表すために赤っぽい茶色と熱気を表すオレンジの2色にしたいな。</p> <p>S：確かに3色にすると、色の魅力が伝わりそうだね。よさも伝わって、実現もできそうだから1位にしよう。</p> <p>3 今後の学習計画を立てる。</p> <p>S：実際に染めるデザインが決まったけど、本当に模様が出るか心配だから、もっと調べたいな。</p> <p>S：みんなと協力して活動したいから、今後の計画を立てたいな。</p>	<p>10</p>	<div data-bbox="892 219 1473 483" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◎【思】2回目のストール染めの染め方について、桐生の草木染めのよさがより伝わる染め方と、ストールを染めた経験や多様な情報を関連付けながら、アイデアをかいたり、視点に沿って話し合ったりしている。</p> </div> <p>○見通しを持って今後の活動に取り組めるように、伝統工芸士さんに取材して分かった染めの手順や、試しのストール染めの経験を思い出すよう促す。</p> <p>○計画を整理しやすいように、カードに記入し、順序を考えて掲示する。</p>
<p>4 学習内容を振り返る。</p> <div data-bbox="189 1093 774 1274" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈まとめ〉</p> <p>デザインを決めるためには、魅力的か、実現可能かを考えながら決めることが必要だ。</p> </div> <div data-bbox="189 1296 774 1435" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈つなぐ〉</p> <p>決まった染め方の具体的な方法について、詳しく調べていこう。</p> </div> <div data-bbox="189 1476 774 1749" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈振り返り〉</p> <p>S：「実現可能」で「魅力を生かした」デザインが考えられた。次は3色にチャレンジしたい。布を三等分するためにどのように染めていったらいいのか調べていきたい。</p> </div>	<p>5</p>	<p>☆新たな工夫の視点を得られるように、クラウド上で検討前後のストールのデザインイメージを共有し、明確な根拠を基に変更した児童の作品を提示する。</p> <p>○調べ学習や職人へのインタビューにつなげられるよう、職人にインタビューしたいことを問いかけたり、図書を参照するよう促したりする。</p> <p>○次時への意欲を高められるよう、本時の取組を価値付けると共に、探究的に学ぶ具体的な姿を称賛する。</p>

## 指導計画と評価計画

総合的な学習の時間 5 学年 単元名 「桐生の染め物を人気にしよう！大作戦！」（全70時間）

### I. 単元の目標

桐生市の伝統工芸である染め物とそれに携わる人々の思いや願いに触れ、そのよさや思いを伝える活動を通して、自分が住む地域で受け継がれてきた伝統工芸のよさに気付き、伝統工芸の継承について自分ができることを考え、地域の伝統や文化を大切にしながら積極的に関わろうとすることができるようにする。

### II. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
つかむ	①(知識)染め物の中にも、様々な方法の染め方があることを知り、それぞれの「桐生染め」の継承に力を注ぐ人々の思いを理解している。 ②(技能)伝統工芸に関わるアンケートやインタビューを、相手や場面に応じた方法で実施している。 ③(探究的な学習のよさの理解)伝統文化に対する自らの認識の高まりは、地域の伝統や文化のよさに気付くために探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。	①(課題の設定)課題の解決に向けて、何を、何のためにするのかを意識し、解決への見通しをもって計画を立てている。 ②(情報の収集)課題を解決するために、自分たちの身の周りから情報を集めようとして、また、タブレット等を活用して、広い範囲の情報を集めている。 ③(整理・分析)課題の解決に必要な情報を選択したり、関係付けたりしながら、解決に向けて具体的な活動を考えている。 ④(まとめ・表現)伝統工芸のよさを知ってもらうために自らができる方法を見つけ、形にしている。また、相手や目的に応じて、タブレット等を使いながら分かりやすく表現している。	①(自己理解・他者理解)自分と異なる他者の意見や考えを認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら、共通性を見い出そうとしている。 ②(主体性・協調性)「桐生染め」のよさを伝える活動の中で、伝統工芸に携わる人々の思いを大切に、目的意識を明確にして、主体的に課題を解決しようとしている。 ③(将来展望・社会参画)これまでに学んだことを生かして、地域の伝統や文化のよさを知ってもらうためにできることを考え、行動している。

### III. 指導計画と評価計画

時間	学習活動(形)	児童の意識の流れ(思い)	教師の支援や指導上の留意点	評価項目
1	○ 桐生市で昔から有名な物・伝統的な物について話し合う。染め物について知っていることや、やってみようを出し合う。 ○ 染め物の現状を捉える。アンケートをとったり、保護者にインタビューしたりする。 ○ 単元のゴールをイメージして単元名を決める。 「桐生の染め物を人気にしよう！大作戦！」	・ 染め物なんて知らなかったな。本当に桐生ではいろいろな染め物をやっているの？(思い) ・ 伝統工芸士の数が減っている。このままだと、染め物がなくなってしまうかもしれない。 ・ 桐生の伝統工芸を守りたい。桐生の染め物をたくさんの人に伝えたい。(思い) 単元名は、「桐生の染め物を人気にしよう！大作戦！」にしよう。「桐生染め」について詳しく知りたいな。	・ 桐生市の染め物に着目できるように、桐生のさまざまな伝統工芸の作品や資料を提示する。 ・ 桐生の染め物の実情に関心をもてるように、桐生の染め物の商品を提示する。 ・ 染め物についての現状を把握できるように、伝統工芸士の数の推移が把握できる資料を提示する。 ・ 染め物についての現状をふり返りながら単元名を考えられるように、前時までに提示した作品や資料を再度提示する。	思①発言内容 ワークシート分析 桐生の伝統工芸に興味を持って取り組もうとしている。 思①ノートの内容 伝統工芸が衰退してしまいう危険性について捉えている。 思①タブレット等の記録 現状を基に単元名に使いたい言葉を書いている。
4	○ 平賢で作られているこいのぼりを見せる。 こいのぼりの染め物について調べる。	・ こいのぼりがどこで作られているか、インターネットで調べよう。家の人や先生も知っているかもしれないから、聞きたいな。境野町の(有)平賢で作っていた。	・ 桐生の染め物には素晴らしい作品があることを実物を見て捉えることができるように、平賢からこいのぼりを借りてきて児童に提示する。	知② 思②アンケート内容・ノートの内容 インターネットで調べたりインタビューして分かったりしたことをノートに書いていく。
2	○ 平賢見学での、職人さんへの質問内容を考える。	・ 小山さんはどのような染め物に向き合っているのだろうか。(思い)	・ 目的に応じた質問を考えることができるように、国語等の学習を想起させることで、観点をはっきりさせ、「手捺染」についての動画を視聴し内容を確認する。	思②ノートの内容・発言内容 班ごとに、職人さんへ聞きたいことを話し合ったり、ノートにまとめたりしている。
1	○ 平賢見学をして、「手捺染」について職人にインタビューし、職人の思いや考えに触れる。	・ こんなに暑い中で、一つ一つの作業に思いを込めて協力して手作業で取り組んでいるんだな。とても美しい染め物だな。	・ 伝統工芸士の思いに気づけるように、実際に見学したりインタビューしたりする時間を設ける。	知①発言内容・行動観察・ワークシートの内容 職人さんの思いを想像しながら見学している。
2	○ 見学して分かったことを整理する。	・ 職人さんの思いをたくさんの人に広めたいな。班で新聞を作って紹介しよう。	・ 「手捺染」の魅力を表現するための最適な方法を見つけたら、各アイデアのメリット、デメリットを示す。	思③ノートの内容 「手捺染」の魅力を伝える方法を見つけたら、自分たちができることを考えたりしている。
3	○ こいのぼりの染め物新聞やチラシを作って、広める。(形)	・ 大きい新聞を作っているところ貼ったら、たくさんの人に読んでもらえるね。(思い)	・ 職人さんの思いや「手捺染」の魅力を効果的に伝えるよう、見学で撮影した写真を提示し、伝えるようにする。	思④新聞 態②行動観察 班で分担して記事を書いたり、読み手に伝わる方法を考えたりしている。
1	○ 手捺染について分かったことやそれを通して感じた事について話し合い、より桐生の染め物を広めるために、次に取り組んでいきたいことを話し合う。	・ 「手捺染」以外の染め方には、どのような工夫があるのか知りたいな。 今度は、自分たちの染め物で、染め物の良さを伝えたいな。(思い)	・ 染め物の良さをより多くの人に伝えていきたいという思いをもてるように、実際に売られている商品を紹介する。	思①ノートの内容・発言内容 染め物を作って人々の役に立てようという例を考えている。



3	○ 手捺染以外の桐生の染め物について調べ、材料や手順などを調べる。	○ 「草木染め」なら自分でもできそうだな。野菜や植物を使っても染料を作れるんだね。	・ 学校で子どもたちが染料の材料を集めやすいように、あらかじめ栽培する。	思②タブレット等の記録・ノートの内容 インターネットで調べたり、職人さんへのインタビューを考えたりしている。
3	○ 染め物工場へ見学に行き、草木染めについて職人にインタビューし、職人の思いや考えに触れる。	○ 「手捺染」の染め方とは、全然違うね。「手捺染」よりも時間はかかるんだね。でも、手で染めている感覚は強いかも。	・ 「草木染め」の特徴を捉えることができるように、「手捺染」との違いを中心に見学するよう伝える。	知②行動観察・ワークシート分析 メモを取ったり、質問したりしながら見学している。
4	○ <b>集めた情報を基に絹のストール染めをする。(形)</b>	・ いい色に染まった。 ・ 次はもっと工夫して染めたいな。	・ きれいな色に染めることができるように、材料によって方法が異なることを伝える。	態②行動観察 話し合いながら協力して作品を作っている。
1	○ 試しのストール染めの経験やこれまでに集めた情報を基に、草木染めの手順や職人の思いをまとめる。	・ 身近にある材料を使って、自分でも染めることができるんだね。材料によって色が違うんだね。	・ それぞれの染料の色の違いがまとめられるように、試しのストール染めを教室に掲示する。	知①行動観察・ワークシート分析 自分たちの活動の成果を書いたり発言したりしている。
2	○ 試しのストール染めの経験を基に、自分の思いを生かしたストール染めに向けて、桐生の「草木染め」の良さが伝わるデザインを話し合う。	・ 自分の思い描いたストールの染め物にするには、もっと工夫をしたいな。職人さんのように2色にしたり、模様をつけたりしたい。 <b>模様をつけるのは実際にできるのか、もう一度職人さんにインタビューしよう。(思い)</b>	・ それぞれの考えがまとめられるように、タブレットを活用したり表を用意したりする。	思③ノートの内容・発言内容 2回目のストール染めの染め方について、桐生の草木染めのよさがより伝わる染め方と、ストールを染めた経験や多様な情報を関連付けながら、アイデアを言い合ったり、視点に沿って話し合ったりしている。
3	○ 桐生の草木染めのよさが伝わるような色や模様を染まるように、さらに職人にインタビューしたり、調べたりする。	・ 職人さんに模様の付け方を聞いてみたらうまくできそうだ。	・ ポイントを焦点化してインタビューできるよう、国語等の学習を想起させ、できあがった作品と理想との違いを比べさせる。	知②ノートの内容・行動観察 ②の内容・行動観察 目指す状態をイメージしながら調べたり、インタビューしたりしている。
3	○ <b>職人さんにインタビューしたり、調べたりしたことを基に、二度目の絹のストール染めをする。(形)</b>	・ <b>思い通り、きれいに仕上がった。</b> ・ <b>一人一人仕上がりが違うね。</b>	・ 1回目と2回目のよさを確認し、さらにより物に仕上がるようポイントを確認する。	態②行動観察 目指す状態をイメージしながら、作品を作っている。
2	○ 草木染めを通して桐生の染め物を広めるために自分たちにできることについて話し合う。	・ 職人さんにも見てもらって、感想を聞きたいな。 ・ 草木染めのよさをたくさんの人に広めたいな。班でポスターを作ったり、作ったストールを飾って鑑賞会をしたりしたいな。	・ 探究の成果を実感できるように、作品を職人さんに見てもらい、感想を提示する。	態① 他者の意見を認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら「草木染め」の魅力を伝えるために自分たちにできることを考えようとしている。
7	○ 草木染めを通して桐生の染め物のよさやその継承に力を注ぐ人々の思いや願いをまとめ、広める準備を進める。	・ 地域の人にもストールやポスターを見てもらいたいな。 ・ 見てもらった感想を聞きたいから、アンケートを作りたいな。	・ 職人さんの思いや「草木染め」の魅力を効果的に伝えるよう、見学で撮影した写真を提示し、使えるようにする。	思④行動観察・作品 草木染めのよさやその継承に力を注ぐ人々の思いや願いを広めるために、目指す状態をイメージしたり、班で分担して書いたりしながら、作品を作っている。
1	○ 取組の成果や課題を見直す。	・ 一人一人のデザインが異なっているから、来場者が楽しめる鑑賞会になったね。	・ 次の課題に取り組みむことができるよう、アンケートの結果から成果と課題をまとめる。	知③ノートの内容・発言内容 これまでの探究の成果を書いたり発言したりしている。
2	<b>「伝統工芸を守っていくために自分たちができることは何だろう」</b> ○ 伝統工芸を守っていくためにできることを話し合う。	・ <b>様々な染め物を体験して、それぞれの良さを知ったね。この素晴らしい良さを伝えられたら、伝統工芸を守っていけるかもしれない。(思い)</b>	・ 探究課題の解決方法の妥当性を把握し、表現していきけるよう、今までの作品や調査結果を確認させる。	思①ノートの内容・行動観察 サイクル1、2で探究した課題をどのように表現していったらよいか、考えたり、話し合ったりしている。
2	○ 染め物に込められた職人さんの思いを形にする方法を考え整理する。	・ <b>展覧会をして、多くの人に見てもらいたいな。桐生駅に飾ってもいい。(思い)</b>	・ 展覧会のイメージを膨らませることができるよう、様々なイベントの写真や動画を提示する。	思②ノートの内容・発言内容 サイクル1、2で携わった職人さんの思いを整理し、ノートにまとめたり発言したりしている。
6	○ 展覧会の準備をする。	・ 染め物の種類ごとにブースを分けたいな。 ・ 手ぬぐいやマスキングなど、作品ごとにブースを分けたいから、それぞれの魅力が伝わりやすいよ。	・ 染め物のよさをたくさんの人に伝えることができるよう、染める前後を比較した写真を掲示する。	思④行動観察 態①行動観察 班ごとに、伝統工芸の魅力を伝えられる表現方法を話し合ったり、工夫したりしている。
2	○ <b>展覧会を開き、できあがった作品を家族へプレゼントする。(形)</b>	・ 桐生の染め物の良さをよりたくさんの人に知ってもらえるよう、自分たちの作品を種類別に展示しよう。そして、作品をお家の人へプレゼントしよう。	・ 展覧会で来場者に適切な対応ができるよう、国語の授業などと関連させて学習を進める。	知③行動観察 態②行動観察 伝統工芸の魅力を伝えたいという思いを持って取り組んでいる。

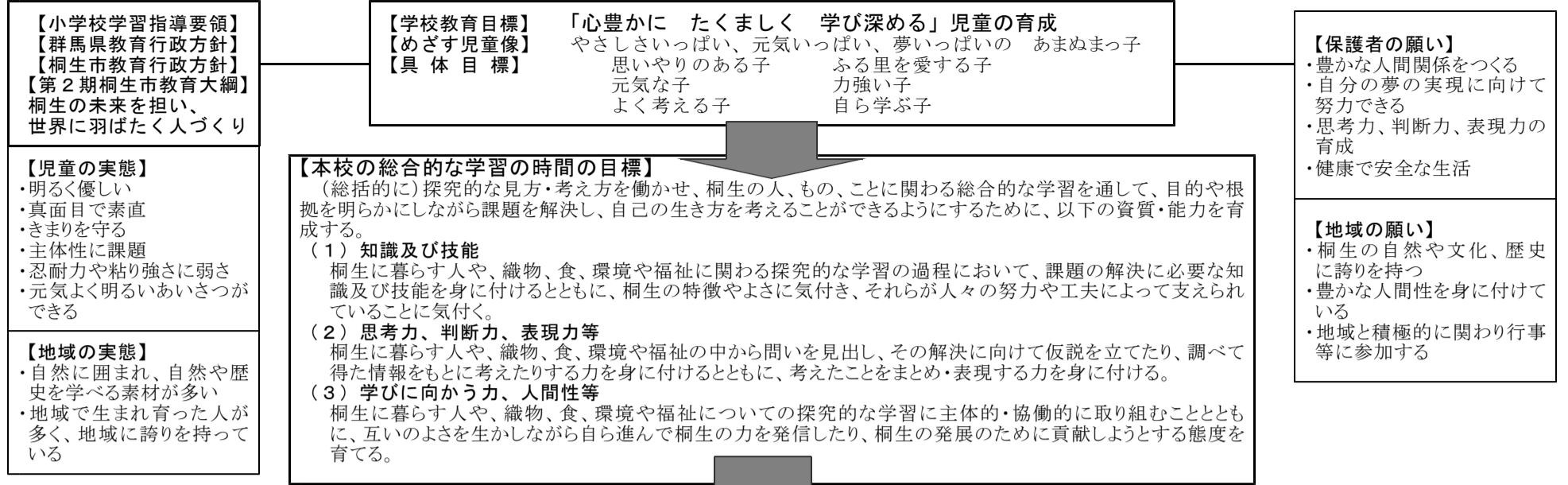
サイクル 2 3 0 時間

サイクル 3 1 3 時間

1	<p>○ 成果と課題を出し合う。</p> <p>○ 単元全体をふり返り、自分の変化や成長を見つめ直す。</p>	<p>・ 展覧会に来てくださった人やお家の人から、感想を聞きたいな。みんなが喜んでくれて良かったな。</p> <p>・ はじめは桐生の伝統工芸である染め物について知らなかった。しかし、活動していくうちに染め物の魅力を感じ、伝統を守りたいと思うようになった。自分たちで一から染め物を作るのは大変だった。でも、友達と話し合ったり、何度も考えたりすることで、よりよい物を作ることができて良かった。染め物の素晴らしさを知ったことで、伝統工芸を守っていくために自分たちができることをこれからも考えていきたい。</p>	<p>・ 学習の成果と課題を確認できるよう、項目ごとに分けて提示する。</p> <p>・ 伝統工芸や染め物に対する自己の変容に気づくことができれば、今までの活動の記録や作品などを示す。</p>	<p>知③ノートの内容・発言内容 自分たちの活動の成果を書いたり発言したりしている。</p> <p>態③ノートの内容・発言内容 これまでの学習をふり返り、自分の伝統工芸に対する思いの変容を感じ、成長を実感している。</p>
ま と め 2 時 間 る				

資料





【内容】<目標を実現するにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力>

学年	3年	4年	5年	6年	
テーマ	桐生大好き学習				
探究課題	「知って 作って 伝えよう!」 『桐生織』	「わたしたちがつくる未来の天沼 ～ごみ減量プロジェクト～」	「桐生の染め物を人気にしよう! 大作戦!」	「これからの桐生を考えよう」	
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識	「桐生織」の魅力やよさに気づき、「桐生織」に関わる人々の思いや伝統を受け継ぐ人々の思いを理解している。	桐生市にも様々な環境問題があることを知り、地域の環境問題を解決しようとして行動している人々の思いを理解している。	染め物の中にも、様々な方法の染め方があることを知り、それぞれの「桐生染め」の継承に力を注ぐ人々の思いを理解している。	桐生の街のよさに気づき、桐生の街づくりに参画する人々の思いや願いを理解している。
	技能	「桐生織」に関わる調査活動を、アンケートを用いるなど適切な方法で実施している。	「桐生市の環境問題」に関わる調査活動を、実地調査やインタビューを効果的に用いて実施している。	伝統工芸に関わるアンケートやインタビューを、相手や場面に応じた方法で実施している。	桐生の街づくりに関わる調査活動を、インタビューによる街頭調査、タブレットを使ったインターネット検索など適切な方法で実施している。
主体的に学習に取り組む態度	探究的な学習のよさの理解	自分たちの地域への思いを形に表すことは、桐生市の特徴について探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。	自分たちが調べたり、実践したりした環境を守るための行動が、きれいで住みよい桐生市をつくることにつながっていることに気付いている。	伝統文化に対する自らの認識の高まりは、地域の伝統や文化のよさに気付くために探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。	自分たちの地域への思いを形に表すことは、地域のよさについて探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。
	課題の設定	「桐生織」のよさや疑問点についての調査活動を通して、新たな課題を発見し、解決への見通しをもっている。	実地調査をして分かったことをもとに課題を発見し、解決の見通しをもっている。	課題の解決に向けて、何を、何のためにするのかを意識し、解決への見通しをもって計画を立てている。	桐生の街のよさや課題についての調査活動を通して、情報を正確に読み取り、新たな課題を発見し、解決への見通しをもっている。
思考・判断・表現	情報の収集	課題を解決するために、自分たちの身の回りから情報を集めようとしている。	課題を解決するために、自分たちの身の回りから情報を集めようとしている。	課題を解決するために、自分たちの身の回りから情報を集めようとしている。また、タブレット等を活用して、広い範囲の情報を集めている。	課題を解決するために、タブレット等を活用して広く情報を集めようとしている。
	整理・分析	課題の解決に必要な情報を選択したり、関係付けたりしながら解決に向けて具体的な活動を考えている。	課題解決に向けて必要な情報を選択したり、関係付けたりしながら解決に向けて具体的な活動を考えている。	課題の解決に必要な情報を選択したり、関係付けたりしながら、解決に向けて具体的な活動を考えている。	課題の解決に必要な情報を選択したり、関係付けたりしながら、解決に向けて具体的な活動を考えている。
主体的に学習に取り組む態度	まとめ・表現	「桐生織」のよさを伝えるために、自分たちのできる方法を見付け、形にしている。また、相手や目的に応じて、タブレット等を使いながら分かりやすく表現している。	「桐生市のごみの減量や活用」を伝えるために、自分たちのできる方法を見付け、形にしている。また、相手や目的に応じて、タブレット等を使いながら分かりやすく表現している。	伝統工芸のよさを知ってもらうために自分たちのできる方法を見付け、形にしている。また、相手や目的に応じて、タブレット等を使いながら分かりやすく表現している。	桐生の街をよりよくするために、自分たちのできる方法を見付け、形にしている。また、相手や目的に応じて、タブレット等を使いながら分かりやすく表現している。
	自己理解・他者理解	自分と異なる他者の意見や考えを認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら、自分のよさに気づき生かそうとしている。	自分と異なる他者の意見や考えを認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら、自分のよさに気づき生かそうとしている。	自分と異なる他者の意見や考えを認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら、共通性を見い出そうとしている。	自分と異なる他者の意見や考えを認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら、共通性を見い出そうとしている。
主体的に学習に取り組む態度	主体性・協調性	他者と協働して探究活動に取り組むとともに、自分にできることについて考え、主体的に課題を解決しようとしている。	他者と協働して探究活動に取り組むとともに、自分にできることについて考え、主体的に課題を解決しようとしている。	「桐生染め」のよさを伝える活動の中で、伝統工芸に携わる人々の思いを大切に、目的意識を明確にして、主体的に課題を解決しようとしている。	街づくりの参画に当たって、状況に応じて対応し、目的意識を明確にして主体的に課題を解決しようとしている。
	将来展望・社会参画	これまでに学んだことを生かして「養蚕」や「桐生織」の伝統を伝えるためにできることを考え、行動している。	これまでに学んだことを生かして、身近な地域の環境を守るためにできることを考え、行動している。	これまでに学んだことを生かして、地域の伝統や文化のよさを知ってもらうためにできることを考え、行動している。	よりよい桐生を目指し参画したことを生かして、よりよい街にするために自分ができることを考え、行動している。

<b>【学習活動】</b> ・地域の実態、児童の実態を踏まえ、探究課題を設定する。 ・地域の人、もの、ことを生かした学習活動を行う。 ・学習成果を表現する場を設定する。 ・年間1テーマでの取組を基本とする。	<b>【指導方法】</b> ・児童の課題意識を連続、発展させる支援と工夫を行う。 ・個に応じた指導の工夫を行う。 ・体験活動を重視する。 ・各教科等との関連を重視した指導を行う。 ・言語により整理分析したり、まとめ・表現したりする学習を重視する。 ・協働的な学習を充実させるため、思考ツールを積極的に活用する。 ・対話を中心とした個別支援の徹底	<b>【指導体制】</b> ・全校指導体制を組織する。 ・運営委員会における校内の連絡調整と指導体制を確立する。 ・ワークショップ研修を重視する。 ・メディアセンターとしての余裕教室及び学校図書館の整備・充実を図る。 ・地域の教育資源をデータ化するとともに、日常的な関わりを行う。 ・ICT環境の整備・充実と、ICT活用のための指導方法の研修を行う。	<b>【学習評価】</b> ・ポートフォリオを活用した評価の充実を図る。 ・観点別学習状況を把握するための評価規準を設定する。 ・個人内評価を重視するため、「学び合いチェックシート」を用いた評価を行う。 ・指導と評価の一体化を充実する。 ・授業分析による学習指導の評価を重視する。 ・期末、学年末には指導計画を評価・改善し、次年度の計画に生かす。
---	---	---	---

【各教科等との関連】

国語	社会	算数	理科	生活科	音楽
・自分の思いや考えが相手に伝わるように表現する力 ・相手が伝えたい事柄を正確に理解する力 ・言語についての知識や理解、技能 など	・社会的な事象に関心を持ち、進んで調べようとする態度 ・統計、資料、年表等を読み取り、活用する力 ・観察や調査した事柄を関連付ける力 など	・数量や図形に興味を持ち、調べたり試したりしながら課題を解決していこうとする力 ・目的に応じて表やグラフを使って表現する力 ・筋道を立てて考える力 など	・自然事象に関心を持ち、進んで調べようとする態度 ・科学的に筋道立てて考え、問題を解決する力 ・見通しを持って観察、実験をする力 など	・身近な人々、社会、自然と関わる力 ・自分自身や自分の生活について新たな気づきをする力 ・生活上必要な習慣や技能 など	・音楽によって養われる感性や情操 ・感じたことを歌や楽器で表現する力 など
家庭	図画工作	体育	外国語活動・外国語	特別の教科 道徳	特別活動
・日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能 ・家庭生活をよりよくしようと工夫する力と実践的な態度 など	・表現や鑑賞の活動や等で養われた感性や情操 ・つくりだす喜び ・形や色、材料などから発想する力 ・材料や用具を用いる力など	・健康で安全な生活を営む実践力 ・たくましい心身 など	・異なる言語や文化を理解する力 ・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度 など	・課題解決に向けて主体的に活動するための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度 など	・話し合いの仕方 ・集団をよりよくしていこうとする意欲及び態度 ・自発的、自主的に活動を進める力 など

【地域との連携】

- 桐生市役所   桐生市青年会議所   NPO キッズバレイ   (有)平賢   工房風花   ぐんま昆虫の森   織物参考館 紫  
 織物記念館   桐生市清掃センター   桐生市青少年野外活動センター   COCOTOMO   桐生市織物協同組合



令和5年度 単元配列表

2年

月	4	5	6	7	8・9	10	11	12	1	2	3	総時数	
国語	<p>じゅんぽんにならぼう(1) ふきのとう(12) 図書たんけん(1) 春がいっぱい(2) 今日のききこと(4) ともだちをさがそう(4)</p>	<p>いなほの白うさぎ(2) たんぼぼのちえ(11) かんざつ名人になろう(10) 同じぶぶんをもつかん字(2) ともだちをさがそう(4)</p>	<p>うれいことば(2) かん字のひろば①(2) スイマー(10) かたかなのひろば(2) メモをとるとき(3) ごんなもの、見つけたよ(10)</p>	<p>あつらいいな、ごんなもの(9) 夏がいっぱい(2) お気に入りの本をしようかいしよう(7) げんこう用紙に書くとき(2) 「はらい」りほこう(2) 「おれ」のほうこう(2)</p>	<p>雨のうた(2) ことばでみちあんない(4) かん字のひろば②(2) どいぶつ園のじゅうい(14) ことばあそびしよう(2) なかまのことばとかん字(2)(8)</p>	<p>かん字のひろば③(2) お手紙(14) 主語と述語に気をつけよう(2) かん字の読み方(2) 秋がいっぱい(2) そらだんにのってください(8)</p>	<p>わたしはおねえさん(12) お話のさくしやになろう(13) 冬がいっぱい(2)</p>	<p>おもちゃの作り方をせつめいしよう(15) かたかなで書くことば(2) せかいーの話(1) かん字のひろば④(2)</p>	<p>わたしはおねえさん(12) お話のさくしやになろう(13) 冬がいっぱい(2)</p>	<p>ねこのおとのはなびらはんたいことば(2) にたいみのことば、はんたいのいみなことば(2) かん字の広場⑤(2) おにごっこ(13) ようすをあらわすことば(4)</p>	<p>見たこと、かんじたこと(6) 楽しかったよ、二年生(9) カンジーはかせの大はつめい(2) ことばを楽しもう(1) えんぴつがつがでできるまで(1)</p>	315	
算数	<p>ひよとグラフ(4) 2 時と時間(1)(3) 3 2けたのたし算とひき算(2)</p>	<p>4 たし算のひっ算(7) 5 ひき算のひっ算(7) 6 1000までの数(7)</p>	<p>7 大きい数のたし算とひき算(12) 8 長さ(1)(8) かっどう!!(1)</p>	<p>ふりかえらう つなげよう(1) 8 長さ(1)(8) かっどう!!(1)</p>	<p>9 水のかさ(10) 10 三角形と四角形(12) 11 かけ算(1)(17)</p>	<p>11 かけ算(2)(11) 12 かけ算(3)(7)</p>	<p>14 分数(4) かっどう!!(1)</p>	<p>15 時と時間(2)(3) 16 10000までの数(6) 17 長さ(2)(5)</p>	<p>19 しりょうのせいり(1) 20 はこの形(5) 21 2年のまとめ(2) 22 プログラムのロ(1) 今の自分を知らう!(1)</p>	<p>15 時と時間(2)(3) 16 10000までの数(6) 17 長さ(2)(5)</p>	<p>ふりかえらう つなげよう(4) 18 たし算とひき算(11)</p>	175	
生活	<p>春だ今日から2年生⑥ どきどき わくわく まちたんけん⑩ ぐんぐん そだてわたしの野さい⑩</p>	<p>いきものなかよし 大作せん⑩ うごごく わたしのおみやげ⑥ みんなであつち まちのしせつ⑥</p>	<p>つたわる広がるわたしの生活⑩ もつとなかよし まちたんけん⑩ ようすをおもいつかへよう(6)</p>	<p>いきものなかよし 大作せん⑩ うごごく わたしのおみやげ⑥ みんなであつち まちのしせつ⑥</p>	<p>いきものなかよし 大作せん⑩ うごごく わたしのおみやげ⑥ みんなであつち まちのしせつ⑥</p>	<p>いきものなかよし 大作せん⑩ うごごく わたしのおみやげ⑥ みんなであつち まちのしせつ⑥</p>	<p>いきものなかよし 大作せん⑩ うごごく わたしのおみやげ⑥ みんなであつち まちのしせつ⑥</p>	<p>いきものなかよし 大作せん⑩ うごごく わたしのおみやげ⑥ みんなであつち まちのしせつ⑥</p>	<p>いきものなかよし 大作せん⑩ うごごく わたしのおみやげ⑥ みんなであつち まちのしせつ⑥</p>	<p>いきものなかよし 大作せん⑩ うごごく わたしのおみやげ⑥ みんなであつち まちのしせつ⑥</p>	<p>いきものなかよし 大作せん⑩ うごごく わたしのおみやげ⑥ みんなであつち まちのしせつ⑥</p>	<p>あしたへジャンプ⑩</p>	105
音楽	<p>たのしいかたちやいろのせかい オリエンテーション(2) おはなみスケッチ(2)</p>	<p>はくまとまりをかんじとらう(6) 鬼遊び(4) 力試しの運動遊び(7)</p>	<p>せいりかの中にある音を楽しもう(8) リズムをかきかき楽しもう(4) たのしかったよとドキドキしたよ(4) 色の見え方むげん大(2) 音づくりフレンズ(6)</p>	<p>せいりかの中にある音を楽しもう(8) リズムをかきかき楽しもう(4) たのしかったよとドキドキしたよ(4) 色の見え方むげん大(2) 音づくりフレンズ(6)</p>	<p>せいりかの中にある音を楽しもう(8) リズムをかきかき楽しもう(4) たのしかったよとドキドキしたよ(4) 色の見え方むげん大(2) 音づくりフレンズ(6)</p>	<p>せいりかの中にある音を楽しもう(8) リズムをかきかき楽しもう(4) たのしかったよとドキドキしたよ(4) 色の見え方むげん大(2) 音づくりフレンズ(6)</p>	<p>せいりかの中にある音を楽しもう(8) リズムをかきかき楽しもう(4) たのしかったよとドキドキしたよ(4) 色の見え方むげん大(2) 音づくりフレンズ(6)</p>	<p>せいりかの中にある音を楽しもう(8) リズムをかきかき楽しもう(4) たのしかったよとドキドキしたよ(4) 色の見え方むげん大(2) 音づくりフレンズ(6)</p>	<p>せいりかの中にある音を楽しもう(8) リズムをかきかき楽しもう(4) たのしかったよとドキドキしたよ(4) 色の見え方むげん大(2) 音づくりフレンズ(6)</p>	<p>せいりかの中にある音を楽しもう(8) リズムをかきかき楽しもう(4) たのしかったよとドキドキしたよ(4) 色の見え方むげん大(2) 音づくりフレンズ(6)</p>	<p>せいりかの中にある音を楽しもう(8) リズムをかきかき楽しもう(4) たのしかったよとドキドキしたよ(4) 色の見え方むげん大(2) 音づくりフレンズ(6)</p>	<p>日本のうたであつち楽しもう(10) みんなであつち楽しもう(10) ともだちハブス(4) たのしくつして(4)</p>	70
図工	<p>おはなみスケッチ(2)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ふしぎなたまご(4) まどからごんごんには(6)</p>	<p>ともだちハブス(4) たのしくつして(4)</p>	70
体育	<p>器械器具を使つての運動遊び(鉄棒)(3) 走・跳の運動遊び(7)</p>	<p>鬼遊び(4) 力試しの運動遊び(7)</p>	<p>ボールゲーム(ドッジボール)(8) 走・跳の運動遊び(11) 表現リズム遊び(7)</p>	<p>ボールゲーム(ドッジボール)(8) 走・跳の運動遊び(11) 表現リズム遊び(7)</p>	<p>ボールゲーム(ドッジボール)(8) 走・跳の運動遊び(11) 表現リズム遊び(7)</p>	<p>ボールゲーム(ドッジボール)(8) 走・跳の運動遊び(11) 表現リズム遊び(7)</p>	<p>ボールゲーム(ドッジボール)(8) 走・跳の運動遊び(11) 表現リズム遊び(7)</p>	<p>ボールゲーム(ドッジボール)(8) 走・跳の運動遊び(11) 表現リズム遊び(7)</p>	<p>ボールゲーム(ドッジボール)(8) 走・跳の運動遊び(11) 表現リズム遊び(7)</p>	<p>ボールゲーム(ドッジボール)(8) 走・跳の運動遊び(11) 表現リズム遊び(7)</p>	<p>ボールゲーム(ドッジボール)(8) 走・跳の運動遊び(11) 表現リズム遊び(7)</p>	<p>器械・器具を使つての運動遊び(鉄棒)(6) ボールゲーム(サッカー)(7) 走・跳の運動遊び(2)</p>	105
道徳	<p>二年生になつてあいつ月間 どうしてきまりがあるのかな</p>	<p>しょうかいします 角がついた かいじゅう ぶらんこ</p>	<p>おりがみの名人 よしざわ あきら ありがとうの手紙 ぼくのサッカーシューズ ぐみの木と小鳥</p>	<p>がんばれアスラー ゆばだけのおゆ</p>	<p>クラスの犬へんしん およげないりすさん なかよしだけど お月さまと コロ</p>	<p>黄色いベンチ 黒板がこつこつすりすかな どうしてまきくぬきのかな おでこのあせ</p>	<p>こんなどきどうするかな 雨ふり どうしよう きらきら</p>	<p>生まれるというこ びびりかかかか もうすぐお正月</p>	<p>空色の自転車 すてきなえがお ありがとうの陰</p>	<p>お年玉をもらったけれど 「やぎぶし」のれんしゅう 日本のお米、せかいのお米</p>	<p>よかつたよ こうさどびができた</p>	35	
学活	<p>○学級の目標を決めよう① ○1学期のめあてを考えよう① ○係を決めよう① ○係を決めよう①</p>	<p>○安全な登下校② ○楽しい校外学習① ○校外学習をふりかえらう① ○係を決めよう①</p>	<p>○むし菌をなくそう② ○雨の日の過ごし方① ○わたしたちのたんじょう日② ○1学期をふりかえらう①</p>	<p>○安全な水遊び② ○2学期のめあてを考えよう① ○楽しい校外学習① ○運動会をがんばらう① ○運動会をふりかえらう①</p>	<p>○楽しい校外学習① ○2学期のめあてを考えよう① ○楽しい校外学習① ○運動会をふりかえらう① ○運動会をふりかえらう①</p>	<p>○楽しい校外学習① ○2学期のめあてを考えよう① ○楽しい校外学習① ○運動会をふりかえらう① ○運動会をふりかえらう①</p>	<p>○楽しい校外学習① ○2学期のめあてを考えよう① ○楽しい校外学習① ○運動会をふりかえらう① ○運動会をふりかえらう①</p>	<p>○楽しい校外学習① ○2学期のめあてを考えよう① ○楽しい校外学習① ○運動会をふりかえらう① ○運動会をふりかえらう①</p>	<p>○楽しい校外学習① ○2学期のめあてを考えよう① ○楽しい校外学習① ○運動会をふりかえらう① ○運動会をふりかえらう①</p>	<p>○楽しい校外学習① ○2学期のめあてを考えよう① ○楽しい校外学習① ○運動会をふりかえらう① ○運動会をふりかえらう①</p>	<p>○楽しい校外学習① ○2学期のめあてを考えよう① ○楽しい校外学習① ○運動会をふりかえらう① ○運動会をふりかえらう①</p>	<p>○お別れ会をしよう① ○大きな体② ○家族へありがとう① ○6年生、ありがとう①</p>	35
行事	<p>新任式始業式① 身体計測横診③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	<p>交通安全教室① 校外学習③</p>	31
備考													



令和5年度 単元配列表

4年

月	4	5	6	7	8・9	10	11	12	1	2	3	総時数		
国語	<p>① 春のうた (1)</p> <p>② 白いぼうし (7)</p> <p>③ 図書館の達人になろう (1)</p> <p>④ 漢字の組み合わせ (2)</p> <p>⑤ 漢字の組み合わせ (2)</p> <p>⑥ 漢字の組み合わせ (2)</p> <p>⑦ 春の楽しみ (2)</p> <p>⑧ ①いつも気をつけよう</p>	<p>① 聞き取りメモのくふう (6)</p> <p>② 漢字の広場 (1)</p> <p>③ アイヤリやりのデザインアップとルーズで伝える (8)</p> <p>④ カンジーはかせの都道府県の旅 (2)</p> <p>⑤ お礼の気持ちを伝えよう (6)</p> <p>⑥ 漢字の組み合わせ (2)</p> <p>⑦ 「林」「原」</p>	<p>① 漢字の広場 (2)</p> <p>② 夏にまついて書いて書かれた本を読もう</p> <p>③ フラットセルは海をこえて (5)</p> <p>④ 3つの形</p> <p>⑤ 「麦」</p> <p>⑥ 地震からくらしを守る (10)</p>	<p>① 忘れもの (2)</p> <p>② あなたなら、どう言う (4)</p> <p>③ パンフレットを読もう (3)</p> <p>④ いろいろな意味をもつ言葉 (3)</p> <p>⑤ 漢字の広場 (2)</p> <p>⑥ ③の形</p> <p>⑦ 「麦」</p>	<p>① 忘れもの (2)</p> <p>② あなたなら、どう言う (4)</p> <p>③ パンフレットを読もう (3)</p> <p>④ いろいろな意味をもつ言葉 (3)</p> <p>⑤ 漢字の広場 (2)</p> <p>⑥ ③の形</p> <p>⑦ 「麦」</p>	<p>① 忘れもの (2)</p> <p>② あなたなら、どう言う (4)</p> <p>③ パンフレットを読もう (3)</p> <p>④ いろいろな意味をもつ言葉 (3)</p> <p>⑤ 漢字の広場 (2)</p> <p>⑥ ③の形</p> <p>⑦ 「麦」</p>	<p>① 忘れもの (2)</p> <p>② あなたなら、どう言う (4)</p> <p>③ パンフレットを読もう (3)</p> <p>④ いろいろな意味をもつ言葉 (3)</p> <p>⑤ 漢字の広場 (2)</p> <p>⑥ ③の形</p> <p>⑦ 「麦」</p>	<p>① 忘れもの (2)</p> <p>② あなたなら、どう言う (4)</p> <p>③ パンフレットを読もう (3)</p> <p>④ いろいろな意味をもつ言葉 (3)</p> <p>⑤ 漢字の広場 (2)</p> <p>⑥ ③の形</p> <p>⑦ 「麦」</p>	<p>① 忘れもの (2)</p> <p>② あなたなら、どう言う (4)</p> <p>③ パンフレットを読もう (3)</p> <p>④ いろいろな意味をもつ言葉 (3)</p> <p>⑤ 漢字の広場 (2)</p> <p>⑥ ③の形</p> <p>⑦ 「麦」</p>	<p>① 忘れもの (2)</p> <p>② あなたなら、どう言う (4)</p> <p>③ パンフレットを読もう (3)</p> <p>④ いろいろな意味をもつ言葉 (3)</p> <p>⑤ 漢字の広場 (2)</p> <p>⑥ ③の形</p> <p>⑦ 「麦」</p>	<p>① 忘れもの (2)</p> <p>② あなたなら、どう言う (4)</p> <p>③ パンフレットを読もう (3)</p> <p>④ いろいろな意味をもつ言葉 (3)</p> <p>⑤ 漢字の広場 (2)</p> <p>⑥ ③の形</p> <p>⑦ 「麦」</p>	<p>① 忘れもの (2)</p> <p>② あなたなら、どう言う (4)</p> <p>③ パンフレットを読もう (3)</p> <p>④ いろいろな意味をもつ言葉 (3)</p> <p>⑤ 漢字の広場 (2)</p> <p>⑥ ③の形</p> <p>⑦ 「麦」</p>	245	
社会	<p>① 日本地図を広げて (3)</p> <p>② 県の広がりを (8)</p>	<p>① 水はどこから (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	<p>① 水はどのようにして (12)</p> <p>② 水はどのようにして (12)</p>	90	
算数	<p>① 大きい数 (7)</p> <p>② 折れ線グラフ (6)</p> <p>③ ②けた÷①けたの計算 (1)</p>	<p>① 4けた÷①けたのわり算 (13)</p> <p>② 5角 (9)</p> <p>③ 2春 (7)</p>	<p>① 1けた÷①けたのわり算 (16)</p> <p>② 垂直・平行と四角形 (6)</p> <p>③ 電池のはたらき (8)</p> <p>④ 7と2けたの空気が水 (6)</p> <p>⑤ いろいろな気味を感じ取ろう (7)</p>	<p>① 8がい数 (9)</p> <p>② 9しりょうの整理 (5)</p> <p>③ 10小数 (9)</p> <p>④ 夏の終わり (2)</p> <p>⑤ 雨のちのゆえ (10)</p> <p>⑥ ちいきのつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>⑦ センリつとのちよを感じ取ろう (8)</p>	<p>① 8がい数 (9)</p> <p>② 9しりょうの整理 (5)</p> <p>③ 10小数 (9)</p> <p>④ 夏の終わり (2)</p> <p>⑤ 雨のちのゆえ (10)</p> <p>⑥ ちいきのつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>⑦ センリつとのちよを感じ取ろう (8)</p>	<p>① 8がい数 (9)</p> <p>② 9しりょうの整理 (5)</p> <p>③ 10小数 (9)</p> <p>④ 夏の終わり (2)</p> <p>⑤ 雨のちのゆえ (10)</p> <p>⑥ ちいきのつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>⑦ センリつとのちよを感じ取ろう (8)</p>	<p>① 8がい数 (9)</p> <p>② 9しりょうの整理 (5)</p> <p>③ 10小数 (9)</p> <p>④ 夏の終わり (2)</p> <p>⑤ 雨のちのゆえ (10)</p> <p>⑥ ちいきのつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>⑦ センリつとのちよを感じ取ろう (8)</p>	<p>① 8がい数 (9)</p> <p>② 9しりょうの整理 (5)</p> <p>③ 10小数 (9)</p> <p>④ 夏の終わり (2)</p> <p>⑤ 雨のちのゆえ (10)</p> <p>⑥ ちいきのつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>⑦ センリつとのちよを感じ取ろう (8)</p>	<p>① 8がい数 (9)</p> <p>② 9しりょうの整理 (5)</p> <p>③ 10小数 (9)</p> <p>④ 夏の終わり (2)</p> <p>⑤ 雨のちのゆえ (10)</p> <p>⑥ ちいきのつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>⑦ センリつとのちよを感じ取ろう (8)</p>	<p>① 8がい数 (9)</p> <p>② 9しりょうの整理 (5)</p> <p>③ 10小数 (9)</p> <p>④ 夏の終わり (2)</p> <p>⑤ 雨のちのゆえ (10)</p> <p>⑥ ちいきのつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>⑦ センリつとのちよを感じ取ろう (8)</p>	<p>① 8がい数 (9)</p> <p>② 9しりょうの整理 (5)</p> <p>③ 10小数 (9)</p> <p>④ 夏の終わり (2)</p> <p>⑤ 雨のちのゆえ (10)</p> <p>⑥ ちいきのつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>⑦ センリつとのちよを感じ取ろう (8)</p>	<p>① 8がい数 (9)</p> <p>② 9しりょうの整理 (5)</p> <p>③ 10小数 (9)</p> <p>④ 夏の終わり (2)</p> <p>⑤ 雨のちのゆえ (10)</p> <p>⑥ ちいきのつたわる音楽に親しもう (3)</p> <p>⑦ センリつとのちよを感じ取ろう (8)</p>	175	
理科	<p>① 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	<p>① 春の始まり (1)</p> <p>② 1天気と気温 (7)</p>	105	
音楽	<p>① 音楽で心の輪を広げよう (4)</p>	<p>① 歌のひびきを感じ取ろう (7)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	<p>① いろいろなリズムを感じ取ろう (8)</p>	60	
図工	<p>① しぜん形のオリエンテーション (1)</p> <p>② 絵の具でゆめよう (2)</p>	<p>① コロコロカラー (4)</p> <p>② 立ち上がりねん土 (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	<p>① こころをつたえよう (2)</p> <p>② こころをつたえよう (2)</p>	60	
体育	<p>① 走・跳の運動 (50m・幅跳び) (8)</p> <p>② ベースボール型ゲーム (9)</p> <p>③ マット運動 (6)</p>	<p>① 水泳 (12)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	<p>① リズムダンス (13)</p> <p>② フォーワードダンス (9)</p>	105	
道徳	<p>① 1世界に一つだけの花 (4)</p> <p>② 2土曜日の学校 (5)</p> <p>③ 3思いやりについて (6)</p>	<p>① 11いのちをつなぐ (11)</p> <p>② 12このままにしていこう (12)</p>	<p>① 13わたしたちの比較 (13)</p> <p>② 14「正直」五十分 (14)</p> <p>③ 15立派な赤おに (15)</p> <p>④ 16スティーブン・キング「カード」 (16)</p>	<p>① 17つと待ってよ (17)</p> <p>② 22思いやりのかたち (22)</p> <p>③ 23雨のバスでいっしょ (23)</p> <p>④ 24琵琶湖のごみ拾い (24)</p>	<p>① 21つと待ってよ (21)</p> <p>② 22思いやりのかたち (22)</p> <p>③ 23雨のバスでいっしょ (23)</p> <p>④ 24琵琶湖のごみ拾い (24)</p>	<p>① 21つと待ってよ (21)</p> <p>② 22思いやりのかたち (22)</p> <p>③ 23雨のバスでいっしょ (23)</p> <p>④ 24琵琶湖のごみ拾い (24)</p>	<p>① 21つと待ってよ (21)</p> <p>② 22思いやりのかたち (22)</p> <p>③ 23雨のバスでいっしょ (23)</p> <p>④ 24琵琶湖のごみ拾い (24)</p>	<p>① 21つと待ってよ (21)</p> <p>② 22思いやりのかたち (22)</p> <p>③ 23雨のバスでいっしょ (23)</p> <p>④ 24琵琶湖のごみ拾い (24)</p>	<p>① 21つと待ってよ (21)</p> <p>② 22思いやりのかたち (22)</p> <p>③ 23雨のバスでいっしょ (23)</p> <p>④ 24琵琶湖のごみ拾い (24)</p>	<p>① 21つと待ってよ (21)</p> <p>② 22思いやりのかたち (22)</p> <p>③ 23雨のバスでいっしょ (23)</p> <p>④ 24琵琶湖のごみ拾い (24)</p>	<p>① 21つと待ってよ (21)</p> <p>② 22思いやりのかたち (22)</p> <p>③ 23雨のバスでいっしょ (23)</p> <p>④ 24琵琶湖のごみ拾い (24)</p>	<p>① 21つと待ってよ (21)</p> <p>② 22思いやりのかたち (22)</p> <p>③ 23雨のバスでいっしょ (23)</p> <p>④ 24琵琶湖のごみ拾い (24)</p>	35	
総合	<p>① つかむ「社会の時間」に学んだ環境問題は、私たちの町ではどうなっているの？ (5)</p>	<p>① サイクル1「桐生市の環境問題には、何かあるのかな？」 (19 社会10を含む)</p>	<p>① サイクル2「広がる天沼！ぼくらの未来プロジェクト」</p>	<p>① サイクル3「自分たちの身近な人に『桐生市のごみの減量・活用方法』を伝えるにはどんな方法があるのだろう？」 (22)</p>	<p>① サイクル3「自分たちの身近な人に『桐生市のごみの減量・活用方法』を伝えるにはどんな方法があるのだろう？」 (22)</p>	<p>① サイクル3「自分たちの身近な人に『桐生市のごみの減量・活用方法』を伝えるにはどんな方法があるのだろう？」 (22)</p>	<p>① サイクル3「自分たちの身近な人に『桐生市のごみの減量・活用方法』を伝えるにはどんな方法があるのだろう？」 (22)</p>	<p>① サイクル3「自分たちの身近な人に『桐生市のごみの減量・活用方法』を伝えるにはどんな方法があるのだろう？」 (22)</p>	<p>① サイクル3「自分たちの身近な人に『桐生市のごみの減量・活用方法』を伝えるにはどんな方法があるのだろう？」 (22)</p>	<p>① サイクル3「自分たちの身近な人に『桐生市のごみの減量・活用方法』を伝えるにはどんな方法があるのだろう？」 (22)</p>	<p>① サイクル3「自分たちの身近な人に『桐生市のごみの減量・活用方法』を伝えるにはどんな方法があるのだろう？」 (22)</p>	<p>① サイクル3「自分たちの身近な人に『桐生市のごみの減量・活用方法』を伝えるにはどんな方法があるのだろう？」 (22)</p>	70	
英語	<p>① Let's play cards. (3)</p> <p>② 好きな遊びを伝えよう</p>	<p>① Do you have a pen? (3)</p> <p>② おすすめの文房具セットを作ろう</p>	<p>① Alphabet (3)</p> <p>② アルファベットで文字遊びをしよう</p>	<p>① This is my favorite place. (3)</p> <p>② お気に入りの場所をしようかいししよう</p>	<p>① This is my favorite place. (3)</p> <p>② お気に入りの場所をしようかいししよう</p>	<p>① This is my favorite place. (3)</p> <p>② お気に入りの場所をしようかいししよう</p>	<p>① This is my favorite place. (3)</p> <p>② お気に入りの場所をしようかいししよう</p>	<p>① This is my favorite place. (3)</p> <p>② お気に入りの場所をしようかいししよう</p>	<p>① This is my favorite place. (3)</p> <p>② お気に入りの場所をしようかいししよう</p>	<p>① This is my favorite place. (3)</p> <p>② お気に入りの場所をしようかいししよう</p>	<p>① This is my favorite place. (3)</p> <p>② お気に入りの場所をしようかいししよう</p>	<p>① This is my favorite place. (3)</p> <p>② お気に入りの場所をしようかいししよう</p>	15	
学活	<p>① 学級目標を決めよう (1)</p> <p>② 係活動を決めよう (3)</p> <p>③ 仲間づくりのゲームをしよう (4)</p> <p>④ 4年生になって (2)</p>	<p>① 雨の日の過ごし方を考えよう (1)</p> <p>② 1学期を振り返り、夏休みの計画を立てよう (1)</p> <p>③ 上手な食事の仕方 (1)</p> <p>④ 七夕集いに楽しく参加しよう (1)</p>	<p>① 2学期の係を決めよう (3)</p> <p>② 楽しい運動会にしよう (1)</p> <p>③ 2学期のチャレンジ目標を決めよう (2)</p> <p>④ 相手の立場を考えて (1)</p>	<p>① 3学期の反省をしよう (1)</p> <p>② 好きな勉強、嫌いな勉強 (1)</p> <p>③ 安全な避難 (1)</p> <p>④ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	<p>① 3学期を迎えよう (1)</p> <p>② 2学期の係活動を決めよう (3)</p> <p>③ 冬休みの計画を立てよう (1)</p> <p>④ 安全な避難 (1)</p> <p>⑤ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	<p>① 3学期を迎えよう (1)</p> <p>② 2学期の反省をしよう (1)</p> <p>③ 好きな勉強、嫌いな勉強 (1)</p> <p>④ 安全な避難 (1)</p> <p>⑤ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	<p>① 3学期を迎えよう (1)</p> <p>② 2学期の反省をしよう (1)</p> <p>③ 好きな勉強、嫌いな勉強 (1)</p> <p>④ 安全な避難 (1)</p> <p>⑤ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	<p>① 3学期を迎えよう (1)</p> <p>② 2学期の反省をしよう (1)</p> <p>③ 好きな勉強、嫌いな勉強 (1)</p> <p>④ 安全な避難 (1)</p> <p>⑤ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	<p>① 3学期を迎えよう (1)</p> <p>② 2学期の反省をしよう (1)</p> <p>③ 好きな勉強、嫌いな勉強 (1)</p> <p>④ 安全な避難 (1)</p> <p>⑤ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	<p>① 3学期を迎えよう (1)</p> <p>② 2学期の反省をしよう (1)</p> <p>③ 好きな勉強、嫌いな勉強 (1)</p> <p>④ 安全な避難 (1)</p> <p>⑤ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	<p>① 3学期を迎えよう (1)</p> <p>② 2学期の反省をしよう (1)</p> <p>③ 好きな勉強、嫌いな勉強 (1)</p> <p>④ 安全な避難 (1)</p> <p>⑤ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	<p>① 3学期を迎えよう (1)</p> <p>② 2学期の反省をしよう (1)</p> <p>③ 好きな勉強、嫌いな勉強 (1)</p> <p>④ 安全な避難 (1)</p> <p>⑤ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	<p>① 3学期を迎えよう (1)</p> <p>② 2学期の反省をしよう (1)</p> <p>③ 好きな勉強、嫌いな勉強 (1)</p> <p>④ 安全な避難 (1)</p> <p>⑤ 寒さに負けない体を作ろう (2)</p>	35
行事	<p>① 新任式・始業式 (1)</p> <p>② 身体計測検診 (3)</p>	<p>① 交通安全教室 (1)</p> <p>② 校外学習 (4)</p>	<p>① 心臓検診 (1)</p> <p>② 校外学習 (4)</p> <p>③ 運動会全体練習 (3)</p> <p>④ 運動会 (4)</p>	<p>① 大そうじ (1)</p> <p>② 終業式 (1)</p>	<p>① 大そうじ (1)</p> <p>② 終業式 (1)</p>	<p>① 大そうじ (1)</p> <p>② 終業式 (1)</p>	<p>① 大そうじ (1)</p> <p>② 終業式 (1)</p>	<p>① 大そうじ (1)</p> <p>② 終業式 (1)</p>	<p>① 大そうじ (1)</p> <p>② 終業式 (1)</p>	<p>① 大そうじ (1)</p> <p>② 終業式 (1)</p>	<p>① 大そうじ (1)</p> <p>② 終業式 (1)</p>	<p>① 大そうじ (1)</p> <p>② 終業式 (1)</p>	34	
備考												(児童会) (諸行事)		



月	4	5	6	7	8・9	10	11	12	1	2	3	総時数	
国語	教えて、あなたのこと(1) つづけてみよう(1) なまえをつけてよ(4) 図書館を使いこなそう(1) 漢字の成り立ち(2) 春の空(2) きいて、きいて、きいてみよう(6)	漢字の広場(1) 見立てる(7) 和語・漢語・外来語(2)	日常を十七音で(3) 古典の世界(一)(2) 目的に応じて引用するとき(2) みんなが過ごしやすい町へ(10)	同じ読み方の漢字(2) 夏の夜(2) カレーライス(5)	からたちの花(1) どちらを選びますか(2) 新聞を読もう(3) 敬語(2) なすねびと(6) 漢字の広場②(1)	漢字の読み方と使い方(2) 秋の夕暮れ(2) 【ローマ】意見が対立したときには(6) 漢字の広場③(1) 固有種が教えてくれること(1)	古典芸能の世界(1) カンジエ博士の暗号解読(2) 古典の世界(二)(1) 漢字の広場④(1)	アンパンマンの勇気(5) あなたは、どう考える(6) 漢字の広場⑤(1) 冬の朝(2)	生活の中で詩を楽しもう(2) 方言と共通語(2) 漢字の広場⑥(1) 想像力のスイッチを入れよう(6) 複合語(2)	伝える表現を選ぼう(3) この本、おススメします(7) 提案しよう、言葉とわたしたち(6)	日本語の表記(1) 漢字の広場⑦(1) 大造じいさんとガン(6)	175	
社会	I わたしたちの国土(20) 導入(1) 1 世界の中の国土(4)	1 国土の地形の特色(3) 2 低い土地のくらし(5) (補) 高い土地のくらし 3 国土の気候の特色(3)	あたったから、土地のくらし(4) (開) 寒い土地のくらし II わたしたちの生活と食料生産(25)	3 水産業の盛んな地域(7) したち(5) III わたしたちの生活と工業生産(21) 導入(1)	4 これからの食料生産とわたしたち(5) 5 暮らしを支える食料生産(8) 6 米づくりのさかんな地域(8)	8 地形の角(7) 9 分数のたし算とひき算(10) 10 倍数と約数(11)	1 ぐらを支える工業生産(3) 2 自動車をつくる工業(7) 3 工業生産を支える輸送と貿易(5) 4 これからの工業生産とわたしたち(5)	IV 情報化した社会産業の発展(16) 導入(1) 1 情報産業とわたしたちのくらし(6)	2 情報を生かすわたしたち(4) 3 情報を生かすわたしたち(4)	V わたしたちの生活と環境(18) 導入(1) 1 自然災害を防ぐ(8) 2 わたしたちの生活と森林(6)	3 環境を守るわたしたち(5) いかす(1)	100	
算数	1 小数と整数(4) 2 合同な図形(7)	3 比(4) 4 平均(7) 5 単位数あたりの大きさ(6)	6 小数のかけ算(8) 7 小数のわり算(11)	8 単位数あたりの大きさ(7) 9 アクティブ!(1) 4マス関係表がわかるかな(1)	11 分数のたし算とひき算(10) 10 倍数と約数(11)	12 分数と小数・整数(6) 13 割合(5)	14 図形の面積(12) ふりかえろう つなげよう(1)	15 正多角形と円(9) 16 体積(9) 17 割合(6) 18 いろいろなグラフ(5)	19 立体(7) 20 データの活用(2) 21 5年のまとめ(3) プログラミングのミ(1) 今の自分を知らおう!(1)	22 人のたんじょう(9) 10.人のたんじょう(9)	19 立体(7) 20 データの活用(2) 21 5年のまとめ(3) プログラミングのミ(1) 今の自分を知らおう!(1) ◎6年の学習のしゅめいび(1)	175	
理科	1. 天気の変化(10) 歌声をひびかせて心をつなげよう(4)	2. 植物の発芽と成長(13) 音の重なりを感じ取る(5)	3. メダカがたんじょう(10) 自由研究(1)	4. 台風と防災(4) 自由研究(1)	5. 自由研究(1) 5. 植物の実や種子の働き(7)	6. 流れる水のはたらきと土地の変化(14)	7. もののとけ方(13)	8. ふりこの動き(10)	9. 電磁石の性質(12)	10. 人のたんじょう(9)	11. 電磁石の性質(12)	◎6年の学習のしゅめいび(1)	105
音楽												50	
図工												50	
家庭												60	
体育												90	
道徳												35	
外国語												70	
総合												70	
学活												35	
行事												48	
備考												(児童会)(諸行事)	



## 指導計画と評価計画

生活科 2学年 単元名 「うごく うごく わたしのおもちゃ」 (全13時間)

### I. 単元の目標

身近にある物を使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、よりよく動くように改良したり、もっと楽しくなるように遊び方やルールを変えたりなどの工夫をし、遊びの面白さや自然の不思議さに気付くとともに、みんなが楽しんで遊べながら遊びを創り出すことができるようにする。

### II. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	遊びやおもちゃをつくる面白さや、自然の不思議さに気付いている。	おもちゃがよりよく動くように改良したり、もっと楽しくなるように遊び方を変えたりなど、工夫しておもちゃや遊びをつくっている。	みんなが楽しんで遊べながら遊びを創り出すとしている。
小単元における評価規準	<p>であう</p> <p>はたらきかける</p> <p>ふりか</p>	<p>① 楽しみたい遊びを思い描きながら、つくるおもちゃを決めている。</p> <p>② 実際に試したり比べたりしながら、おもちゃの動きを予想し、使う材料を選んでいる。</p> <p>③ 友達のおもちゃと比べてたり競争したりしながら、おもちゃの動きを予測し、おもちゃを改良している。</p> <p>④ ささまざまな遊び方を試しながら、みんながより楽しく遊べるように、遊び方を改良している。</p>	<p>① 動くおもちゃで遊びたいという思いや願いをもって、おもちゃと触れ合おうとしている。</p> <p>② 自分のおもちゃをもっとよく動かしたいという思いをもち、繰り返しおもちゃを改良しようとしている。</p> <p>③ 身近な物を使ってみんなと遊びを創り出すことの面白さを実感し、これからも友達と一緒に遊びを創り出そうとしている。</p> <p>④ みんなで遊びを創り出すと生活が楽しくなることを実感し、毎日の生活を豊かにしようとしている。</p>

### III. 単元計画

学習過程	時間	学習活動(形)	児童の意識の流れ(思い)	教師の支援や指導上の留意点	評価項目
であう	1	<p>「どんなおもちゃをつくるかきめよう」</p> <p>○ 見本の動くおもちゃで遊ぶ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">うごくおもちゃをつくって、楽しくあそぼう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ種類のおもちゃでも、動きがよいものと悪いものがあるぞ。</li> <li>おもちゃがどうやって動くのか、知りたいな。</li> <li><b>自分も動くおもちゃを作ってみよう。(思い)</b></li> <li><b>作ったおもちゃで遊びたい。(思い)</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作りたいおもちゃへの思いや願いを持って、見本のおもちゃで遊ぶ時間と自分にとるようになる。</li> <li>おもちゃを比べられるように、いろいろな素材や形のおもちゃを見本として用意しておく。</li> </ul>	<p>○ 指導に生かす評価</p> <p>● 評定に用いる評価</p> <p>態①</p> <p>○ 発言内容・行動観察</p> <p>○ 興味を持って取り組みとしてしている。</p>
2時間	1	<p>○ 見本のおもちゃの中から自分が作りたいおもちゃを決め、必要な材料や完成図などの簡単な計画書を書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>速いヨットカーが作りたい。タイヤがベツトトルキヤップのものが速かったから、それにしよう。</li> <li>車体には、いろいろな大きさの空き箱を用意しておこう。</li> <li>帆には、画用紙を使おう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の活動への見直しを持って計画書が書けるように、見本のおもちゃを繰り返し動かさせたり比べたりさせて、材料や作り方を相談させるようにする。</li> </ul>	<p>思①</p> <p>○ 計画書の内容</p> <p>○ 見直しを持って材料や完成図を書いている。</p>

2	<p>「うごくおもちゃをつくらう」 ○ <u>自分の作りたいうおもちゃを作る。(形)</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヨットカーのタイヤは、真ん中に穴を開けることが大切だね。</li> <li>・ ヨットカーの帆のつけ方は、見本を見てまねしよう。</li> <li>・ 車体は、どの大きさの空き箱がいいかな。大きい箱で作ってみよう。</li> <li>・ 違う大きさや形のヨットカーも作りたいな。材料も変えてみよう。</li> <li>・ <u>作ったおもちゃで遊びたい。(思い)</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「動き」に視点を当てられるように、「どんな「よく動く」おもちゃを作りたいのか」を班で話し合わせるようにする。</li> <li>・ 足りない材料や道具を自由に使えるように「材料コーナー」、おもちゃの動きを確認できるように「お試しコーナー」を作っておくようにする。</li> <li>・ 友達同士で助け合い、全員がおもちゃを完成できるように、振り返りカードの視点の一つに「協力できたか」を設けるようにする。</li> <li>・ 各自が整理整頓とんできるときに、材料や作品を紙製の手提げ袋に入れておき、置き場所も班ごとに決めておくようにする。</li> </ul>	<p>知①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 行動観察 材料や作り方によって、動きが変わることに気付いている。</li> <li>知②</li> <li>○ 行動観察 必要な道具や材料を安全に使用している。</li> <li>思②</li> <li>● 行動観察・発言内容 おもちゃの動きを予想し、使う材料を選んでいる。</li> </ul>
1	<p>○ <u>自分や友達の作ったおもちゃで遊ぶ(形)</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ～さんのおもちゃみたいに、自分も速く進むようにしたいな。</li> <li>・ ～さんみたいな帆の形にしたなら、もっと速く走るかも。</li> <li>・ ～さんのヨットカーが速いのは、タイヤに秘密があるのかも。</li> <li>・ <u>～さんみたいに、もっと速く走るヨットカーにしたい。(思い)</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童がもっとよく改良したいという「思い」を持つように、友達のおもちゃで遊ばせたり比べたりさせるようにする。</li> <li>・ 児童の気付きを全体に広められるように、遊びの中の児童の言葉をメモしておき、紹介するようにする。</li> <li>・ 次時におもちゃを改良した際に、動きを比較できるように、おもちゃの動きを動画に撮っておくようにする。</li> </ul>	<p>思③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 行動観察・発言内容 友達のおもちゃと比較しながら、自分のおもちゃを改良している。</li> </ul>
2	<p>「もっとよくうごくおもちゃにしよう」 ○ <u>おもちゃで遊んだり、改良したりしながら、よりよく動くようにする。(形)</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 速そうだから「ぶつとび研究所」にしよう</li> <li>・ ～さんみたいに速く走るように、帆の作り方を教えてもらおう。</li> <li>・ 次は、もっと進むようにしたいな。</li> <li>・ ～さんがタイヤの付け方を教えてくれて、直したらますます進むようになったよ。</li> <li>・ かざりをつけすぎると、うまく進まない。かざりは取ろう。</li> <li>・ 車体は低くて軽い方がいいぞ。</li> <li>・ 帆が大きすぎても速く進まないことが分かった。</li> <li>・ うちわのあおぎ方も重要みたいだよ。</li> <li>・ <u>おもちゃで、みんな楽しんで遊びたい。(思い)</u></li> <li>・ <u>遊びの会をしたい。(思い)</u></li> <li>・ <u>遊びの会をしたい。(思い)</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動力に視点を当てた改良となるように、「よく動く」とはどういうことか具体的な姿を研究所ごとに再確認させるようにする。</li> <li>・ おもちゃの動きを予想してから改良させるために、自分や友達のおもちゃを比べるようにさせる。</li> <li>・ 改良したおもちゃの動きが確かめられるように、「お試しコーナー」を用意しておく。</li> <li>・ 児童が遊び方を工夫する際のヒントとできるように、「お試しコーナー」に線を引いたり板道を設けたりと、環境を整えておくようにする。</li> <li>・ おもちゃに加えた工夫と動きの関係に気付けるように、「よく動くひみつ」をカードに書かせる。</li> </ul>	<p>態②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 行動観察・発言内容 自分のおもちゃをもつとよくしようと、繰り返して改良している。</li> <li>知③</li> <li>● 行動観察・発言内容 カードの記述 おもちゃに加えた工夫と動きの関係に気付いている。</li> </ul>
3	<p>「あそび方をくふうしよう」 ○ 遊び方やルールを話し合い、試し遊びをしながら遊びの場を作ったり、よりよくしたりする。 ○ 遊びの場やルールについて発表し、クラスみんなで見聞を言い合い、検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遊びの会の名前は、みんなが楽しく遊べるように「おもちゃ遊園地」にしよう。</li> <li>・ ヨットカーの速さを競争するレースがいいな。スタートとゴールを作ってコースにしよう。</li> <li>・ 障害物を作ったけど、障害物が多すぎてうまく走らないよ。スピードが出せるように障害物は減らした方がいいね。</li> <li>・ ルールを紙に書いておこう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勝ち負けだけでなくいろいろな遊び方を工夫できるように、「みんなが楽しめる」という気持ちで提案するようにする。</li> <li>・ 児童が試行錯誤しながら遊びを改善できるように、「遊びの場を作る」→「試し遊びをする」→「検討する」の活動をくり返し行えるよう、時間を十分に確保する。</li> <li>・ 遊びの場を作るための材料や道具を自由に使えるように「材料コーナー」を準備しておくようにする。</li> <li>・ おもちゃの動きの特性を生かした遊び場になっているかどうか、それぞれの班の遊び場について紹介させ、みんなまで検討する時間を設けるようにする。</li> </ul>	<p>思④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 行動観察・発言内容 遊び方を試しながら、みんな楽しんで遊べるように遊び方を改良している。</li> </ul>

はたらきかける 10 時間

	2	<p>○ <b>みんな</b>で、「<b>おもちゃ遊園地</b>」で遊ぶ。 <b>(形)</b></p> <p>○ 他のグループの遊びの場で遊んだり、自分たちの遊びの場を運営したりする。</p>	<p>・ 自分たちの遊び場で、みんなが楽しんでくれてうれしい。 ・ ～グループのおもちゃの遊び方は、楽しかったよ。</p>	<p>・ 「遊ぶ側」と「運営する側」のどちらも経験できるように、グループを2つに分け、時間で区切って交代させるようにする。</p> <p>・ 振り回りのときに提示できるように、児童が遊んだり運営したりする様子を写真や動画で記録しておくようにする。</p>	<p>態③ ○ 行動観察・発言内容 遊びを創り出すことの面白さを実感し、これからも遊びを創り出そうとしている。</p>
ふりか 1 時 間 え る	1	<p>○ これまでの活動を振り返り、「がんばったことやうれしかったこと、もつとやりたいこと」などを「ふりかえりカード」に書く。</p>	<p>・ 動くおもちゃを作ることができて、うれしかったです。みんなでおもちゃ遊びの会の遊び方を決めるのががんばりました。もつと違うおもちゃも作って、みんなですごい遊びたいです。</p>	<p>・ おもちゃをつくったことの喜びや、やり遂げた自信に気付けるようにするために、これまでの活動の写真や動画を提示し、単元全体を振り返る時間とるようにする。</p>	<p>知④ ● ふりかえりカードの 記述 ルールや遊びを工夫 したことよさに気付 いている。 態④ ● ふりかえりカードの 記述 遊びを創り出すこと の楽しさを実感して いる。</p>

## 指導計画と評価計画

総合的な学習の時間 3 学年 単元名 「知って 作って 伝えよう！ 『桐生織』」 (全 70 時間)

### I. 単元の目標

桐生の伝統ある「桐生織」に興味をもち、それを詳しく知ることによって自分たちも「桐生織」を伝えたいという思いをもち、それを形にする活動を通して、自分たちが暮らす地域に受け継がれてきた伝統文化のよさに気付く、郷土の伝統を伝えるために自分にできることを考え、伝統文化に積極的に関わることができようにする。

### II. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①(知識)桐生織の魅力やよさに気付く、「桐生織」に関わる人々の思いや伝統を受け継ぐ人々の思いを理解している。</p> <p>②(技能)「桐生織」に関わる調査活動を、アンケートを用いるなど適切な方法で実施している。</p> <p>③(探究的な学習のよさの理解)自分たちの地域への思いを形に表すことは、桐生市の特徴について探究的に学習してきたことの結果であることに気付いている。</p>	<p>①(課題の設定)「桐生織」のよさや疑問点についての調査活動を通して、新たな課題を発見し、解決への見通しをもっている。</p> <p>②(情報の収集)課題を解決するために、自分たちの身の回りから情報を集めようとしている。</p> <p>③(整理・分析)課題の解決に必要な情報を選択したり、関係付けたりしながら解決へ向けて具体的な活動を考えられている。</p> <p>④(まとめ・表現)「桐生織」のよさを伝えるために、自分たちのできる方法を見付け、形にしている。また、相手や目的に応じて、タブレット等を使いながら分かりやすく表現している。</p>	<p>①(自己理解・他者理解)自分と異なる他者の意見や考えを認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら、自分のよさに気付く生かそうとしている。</p> <p>②(主体性・協調性)他者と協働して探究活動に取り組むとともに、自分にできることについて考え、主体的に課題を解決しようとしている。</p> <p>③(将来展望・社会参画)これまでに学んだことを生かして「養蚕」や「桐生織」の伝統を伝えるためにできることを考え、行動している。</p>

### III. 指導計画と評価計画

時間	学習活動(形)	児童の意識の流れ(思い)	教師の支援や指導上の留意点	評価項目
1	<p>「桐生市ってどんなものが有名？」</p> <p>○桐生市で有名なものを話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キノピー、昆虫の森、やままんじゅう、織物…。いろいろあるんだなあ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な観点から「桐生のよさ」をイメージできるように、「キノピー」や「桐生織」を紹介するパンフレットを配付する。</li> </ul>	<p>態②発言・ノート</p> <p>探究課題を知り興味を持って取り組もうとしている。</p>
1	<p>○桐生市の有名なものに「まゆ」や「織物」に関する物を出し合い、桐生には「桐生織」という有名な織物があることを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「キノピーの頭」は「のこぎり屋根」なんだ。「シルクホール」「おひめバス」…桐生の街の中には「織物」に関係する名前が付けられているものがたくさんあるな。</li> <li>桐生の有名なものの中に「桐生織」があるんだ。「桐生織」ってどんなものだろう(思い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まゆ」や「桐生織」に関係するものが連想しやすいように、「キノピー」や「のこぎり屋根」など「桐生織」に関係する写真を用意する。</li> </ul>	<p>知①発言・ノート</p> <p>「桐生織」に関心をもち、これから調べてみたいテーマを探そうとしている。</p>
1	<p>○「桐生織」について知っていることを話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」ってきれいだし、古くからずっと桐生にあってすごいな。「桐生織」のことを知って、みんなにも伝えたい。(思い)何をしたらいいかな？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」について知っていることの方が少ないことが予想されるため、第1時で使用したパンフレットでよさを探す。</li> </ul>	<p>知①発言・ノート</p> <p>「桐生織」の魅力について触れ、よさに気づいている。</p>
1	<p>○単元のゴールをイメージし、単元名を考える。</p> <p>「知って 作って 伝えよう！ 『桐生織』」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元名は「知って 作って 伝えよう」桐生織』にしよう。「桐生織」について詳しく知りたいな。それに、「桐生の有名な『桐生織』を伝えるにはどうしたらいいだろう。」</li> <li>今でも「桐生織」を作っている人の話を聞いたり、実際に作っているところを見たりしたいな</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」のよさについて調べられるように、織物協会のWEBページやパンフレットを準備する。</li> </ul>	<p>思①発言・ノート</p> <p>「桐生織」の魅力について触れ、これから調べてみたいことを考えている。</p>
サイ	<p>「『桐生織』って知られているのかな？ どうやって作られているのかな？」</p> <p>○「桐生織」について調べたり工場を見学したりして、分かったことを出し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「のこぎり屋根」の秘密が分かった。工場にはいろいろな工夫があるんだな。</li> <li>「桐生織」って、きれいだな。いろいろな機械や織り方があるな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会科「工場の仕事」との関連を図るとともに、校外学習で「桐生織」の工場を見学し、「桐生織」の技法や工場の工夫に触れさせるため、事前に織物工場と連絡を取り合う。</li> </ul>	<p>思①発言・ワークシート</p> <p>工場を見学し、「桐生織」のよい点と課題について気付いている。</p>
1	<p>○「桐生織」のよい点と課題を考え現状をウェブマップを用いて、整理する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」っていい物なのに、何で身近に少ないんだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際に見学したことを整理できるように、ウェブマップを準備する。</li> </ul>	<p>思①発言・ノート</p> <p>「桐生織」のよい点と課題について気付いている。</p>
9				

時間	1	○「桐生織」についてさらに知りたいことをしぼる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」は、本当に有名なのかな。家の人に聞いてみよう。</li> <li>生糸やまゆについてよくわかってほしいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」や「まゆ」「蚕」について教えてくださる施設等をピックアップしておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」についてもっと知りたいことを話し合いを通して、整理している。</li> </ul>
2	○「桐生織」の認知度をアンケートを作って、調べ	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートをとって、調べてみよう。アンケートには、どのような質問を載せるとよいか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童が「桐生織」の実態や桐生に住む人々の思いをつかめるように、3年生の保護者に「桐生織」についてのアンケートを取ることを依頼する。</li> <li>アンケートの作り方が分かるように、動画を準備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 発言・アンケート 保護者向けのアンケート項目を目的に応じて考えたり、話し合ったり、決定したりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 発言・アンケート 保護者向けのアンケート項目を目的に応じて考えたり、話し合ったり、決定したりしている。</li> </ul>
3	○「桐生織」の認知度を整理し、評価する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>知っている人は多いが、持っている人や買いたい人は少ないんだ。</li> <li>結果が分かっただけで、でも、このままだと「桐生織」はどうなってしまうのかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>棒グラフでまとめられるように、算数の教科書を利用して学びながら行う。</li> <li>児童が「桐生織」の認知度等をまとめやすいように、本校のキャラクターの表情を用いて可視化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ アンケート結果を集計し、「桐生織」の認知度の現状を整理し、傾向を見出している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ アンケート結果を集計し、「桐生織」の認知度の現状を整理し、傾向を見出している。</li> </ul>
2	○「桐生織」の原材料となる「生糸」のできるまでを調べる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「かいこ」や「繭」は、どうやって育てられているのかな。どこで飼っているのかな。「ぐんま昆虫の森」の先生に「かいこ」や「繭」のことを聞いてみたい。(思い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>養蚕農家の移り変わりや蚕について理解できるように、養蚕の様子の子の動画を視聴する活動を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② ノート・発言 「かいこ」「繭」についての新たな発見や養蚕の苦労等をワークシートにまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② ノート・発言 「かいこ」「繭」についての新たな発見や養蚕の苦労等をワークシートにまとめていく。</li> </ul>
2	○「桐生織」の原材料である「まゆ」の生産や「かいこ」の飼育についての現状を話し合っ、表情を知る。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」は、どうやって作られているのかな。実際に機織りをしてみたい。(思い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」の原材料である「繭」について詳しく分かるように、外部講師を招き実物に触れたり、専門家の話を聞いたり体験したりできるよう事前打ち合わせを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ワークシート・発言 「桐生織」の技法や人々の思いについて、理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ワークシート・発言 「桐生織」の技法や人々の思いについて、理解している。</li> </ul>
3	○「桐生織」の作り方を職人さんに教わり、体験する。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>きれいに織れたぞ。</li> <li>丁寧に作業することが必要だな。</li> <li>「桐生織」は昔から伝わっているんだな。すごいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」の伝統技法のすばらしさがわかるように、外部講師に話を聞き、体験できる場を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② ワークシート・発言・行動観察 「桐生織」についての技法や伝統、体験をしてみよう。感想等をワークシートにまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② ワークシート・発言・行動観察 「桐生織」についての技法や伝統、体験をしてみよう。感想等をワークシートにまとめていく。</li> </ul>
2	○「桐生織」を売っているお店の人にインタビューし、商品を知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」の商品は、どのようなものがあるのかな。どこで売っているのかな。売っているお店を見学して、<b>お店の人に聞いてみたい。(思い)</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」の商品を見せただけではなく、商店の方と事前に打ち合わせをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② ワークシート・発言 「かいこ」「繭」「桐生織」について、分かったことをワークシートにまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② ワークシート・発言 「かいこ」「繭」「桐生織」について、分かったことをワークシートにまとめていく。</li> </ul>
	○「桐生織」の作り方について、特徴をノートに整理する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」は、古くから伝えられてきている。作るのは大変だけれど、きれいで、とてもいい物だな。残していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習を振り返られるように、資料や今までのワークシートを提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ ワークシート・発言 「桐生織」の作り方の特徴や分かったことをワークシートにまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ ワークシート・発言 「桐生織」の作り方の特徴や分かったことをワークシートにまとめていく。</li> </ul>
8	○「桐生織」の商品について、分かったことをノートに整理する。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人が使う物はあるけど、子どもが使いたいものはあまりないな。値段が高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どのような商品が自分たちには魅力的なのか等を分類できるように、ワークシートを用意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ ワークシート・発言 「桐生織」の商品について、分かったことや考えたことをワークシートにまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ ワークシート・発言 「桐生織」の商品について、分かったことや考えたことをワークシートにまとめていく。</li> </ul>
	○「桐生織のこれから」を考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>使いたい物が少ないな。「桐生織」はいい物なのに、これでは、「桐生織」は広まらない。<b>自分たちで、何かできることはないかな。(思い)</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の見過しを持たせられるように、「自分たちにできること」をキーワードにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ワークシート・タブレット・発言 「桐生織」のために自分たちができることを考え、ワークシートにまとめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ワークシート・タブレット・発言 「桐生織」のために自分たちができることを考え、ワークシートにまとめていく。</li> </ul>
1	「自分たちの身近な人に『桐生織のよさ』を伝えるにはどんなことができるだろう」	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>みんなに、「桐生織のよさ・すばらしさ」を紹介したい。(思い)</b></li> <li>誰に紹介しようか。家族、学校のみんな…。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」のよさを伝えるために、前時までの学習を振り返って、発見したよさを整理する活動を設定する。</li> <li>どのような方法があるのかインターネットで調べ場所を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 発言・ノート 「桐生織のよさ」を伝えるためにどのようなことができるのかを具体的に考え、書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 発言・ノート 「桐生織のよさ」を伝えるためにどのようなことができるのかを具体的に考え、書いている。</li> </ul>
1	○「桐生織のよさ・すばらしさ」を伝えるためには、どのような方法があるのか話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちや普段の生活で使いたくなるような「桐生織」のグッズを作るのもいいね。</li> <li>実物や写真を使って紹介するのもいいね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝える人や伝える方法など自分たちができそうな範囲で行えるように、方法を例示する。</li> <li>「桐生織」に関わっている方の思いも生かせるような内容にできるように、サイクル1で学んだことの掲示物等を示す。</li> </ul>		

25時間	3	○「桐生織」や「まゆ」を使ったグッズのアイデアを考える。また、どのようなグッズだと子どもも大人もほしくなるのかを考え、キーワードを決める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>どんなものだったから、使いやすいかな。</li> <li>「桐生織」の端切れを使って、自分たちがあったらいいと思うグッズを作ってみよう。そして、みんなに桐生織のよさを伝えよう(思い) 難しいけど、楽しそうだな。でも、みんなに使用してもらえものができるといいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」の商品や「まゆクرافト」ができるように材料を集めておく。また、教えてくれるゲストティーチャーと連携を取り、進めていく。伝統工藝に関わっているという意識がもてるように、「桐生織体験」の伝統工藝士さんの話を模造紙に書き、示す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」の商品や「まゆクرافト」ができるように材料を集めておく。また、教えてくれるゲストティーチャーと連携を取り、進めていく。伝統工藝に関わっているという意識がもてるように、「桐生織体験」の伝統工藝士さんの話を模造紙に書き、示す。</li> <li>児童の自由な発想に対応できるように、「昆虫の森」のゲストティーチャーと打ち合わせしておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思②発言・計画シート 「桐生織」のよさを伝えるための工夫を考えている。話し合いに参加している。</li> </ul>
	10	○「桐生織」や「まゆ」を使ってグッズを作る。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まゆクرافト」もやってみよう。これなら、小さい子も楽しめるぞ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」や「まゆ」を使ってグッズを作る。(形)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態③作品・行動観察 「まゆ」のよさを伝えるための作品作りに励んでいる。</li> </ul>	
	3	○「桐生織」を紹介するポスターを作成する。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>グッズを紹介するポスターを作ろう。</li> <li>ポスターには「桐生織」のよさが伝わるものをたくさん入れよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」を使った商品は、実現可能かな。難しいけど、自分たちの作った物を紹介したい。(思い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態③作品・行動観察 「桐生織」のよさを伝えるための作品作りに励んでいる。</li> </ul>	
	2	○「桐生織」や「まゆ」を使った商品を友達や先生に見せて、よさや実現可能性を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」を使った商品は、実現可能かな。難しいけど、自分たちの作った物を紹介したい。(思い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」や「まゆ」を使った商品を友達や先生に見せて、よさや実現可能性を話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思①発言・ワークシート 「桐生織」のよさを伝えるための諸方法の実現可能性を考えている。</li> </ul>	
	4	○話し合いで出たアドバイスを参考にして、改良する。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>よいところが見つかって、うれしい。でも、まだまだよさを伝えられていないぞ。もっとよさが伝わるように直してみよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「アドバイス」をもとに、「思い」が「形」になっているのかを児童が再確認できるように、改良前後の写真を残す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態①作品・行動観察 自分のよさに気づいたり、他者の意見を聞き、考えを広げたりすることができる。</li> </ul>	
	4	○感想から、次の課題を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グッズはできただけでも、これをどうしたらいいだろう。この商品のアイデア、誰に伝えようかな。多くの人に伝えたいな。いいものが作れたね。「これを使って、みんなに「桐生織のよさ」を伝えたいな。でも、どうしたらいいだろう」(思い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」は様々な人が関わってできていることやこの学習に今まで関わってくれた方々に感謝の気持ちが伝えられるように、関わってくれた方々を掲示物にまとめておき、提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思①発言・ノート 他者と協働して、自分たちの作ったものや考えたものを伝えるための具体的な方法を考えている。</li> </ul>	
	1	「自分たちで作ったものを伝えるにはどのような方法があるだろう」	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちで作ったものをどのように伝えたらよいのかを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織」は様々な人が関わってできていることやこの学習に今まで関わってくれた方々に感謝の気持ちが伝えられるように、関わってくれた方々を掲示物にまとめておき、提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態②③発言・ノート 課題を解決するために、必要な情報を収集したり、その情報を取捨選択したりしている。</li> </ul>	
	4	○発表会の準備をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>どうしたら、わかりやすく伝えられるだろう。みんなまで話し合おう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表だけでなく、進行役やプログラムなどチームーズに進むように役割を決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思③発表・ワークシート・タブレット 相手や目的に応じて、分かれやすく伝えようとしている。</li> </ul>	
	3	○発表会をしよう。よかった点とがんばるところを話し合い、よりよくしよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達同士で、発表してみよう。よい点ともう少しがんばるところがわかったぞ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞き手にとって分かりやすい発表会になるように、国語等の学習を使用し、観点を提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思③発表・ワークシート・行動観察 相手や目的に応じて、分かれやすく伝えようとしている。</li> </ul>	
	1	○発表会をする。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生織のよさ」を上手く伝えられるといいな。おうちの人に感想を聞いてみたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進行や時間配分などが分かりやすいように模造紙等で掲示しておく。</li> <li>保護者の方に感想などが聞けるように、学級通信などを通して、協力を仰ぐ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態④発表・ワークシート・タブレット・行動観察 相手によさを伝えるために、協力して活動している。</li> </ul>	
	1	○感想や話から、成果と課題を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>おうちの人は、こんなふうに感じてくれていたんだな。がんばってよかったな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感想をアンケート形式にできるように、Googlefoamでアンケート項目を準備しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態①発言・ノート 他者からの感想を聞き、自分の考えを広げている。</li> </ul>	



<p>まとめ 2時間</p>	<p>○ 単元全体を振り返り、自分の変化や成長を見つめ直す。</p>	<p>・ 初めは「桐生織」のことをあまり知らなかった。でも、学習していくうちに「桐生織のよさ」を伝えたくなくなった。「桐生織のよさ」を伝えるためのグッズ作りは大変だった。みんなでアイデアを出し合って作り上げ、身近な人に「桐生織のよさ」を伝えられたのはとても嬉しかった。今年も、「桐生織のよさ」をたくさん知れたので、もっと桐生のよさを探したい。</p>	<p>・ 今までの写真や掲示物などを示し、1年間の学習を通して、自分たちの「桐生織」や「桐生市」に対して思いが変容してきたことを振り返るようにする。 ・ 児童がこの学習を通して成長したことを自覚し、自信をもって次学年に上がれるように、賞賛して終わる。</p>	<p>知③ 発言・ワークシート これまでの学習を振り返り、自分の「桐生織」への思いの変容を感じ、成長を美感している。</p>
--------------------	------------------------------------	---	---	--

## 指導計画と評価計画

総合的な学習の時間 4 学年 単元名 「わたしたちがつくる未来の天沼～ごみ減量プロジェクト～」 (全70時間)

### I. 単元の目標

桐生市における環境問題を解決する方法を考えて実践し、それを形にして発信する活動を通して、自分たちが暮らす地域の環境問題やその解決方法を理解し、環境を守って住みよい町になるように行動することができるようにする。

### II. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
つかむ	①(知識) 桐生市に様々な環境問題があることを知り、地域の環境問題を解決しようとして行動している人々の思いを理解している。 ②(技能) 「桐生市の環境問題」に関わる調査活動を、実地調査やインタビューを効果的に用いて実施している。 ③(探究的な学習のよさの理解) 自分たちが調べたり、実践したりした環境を守るための行動が、きれいで住みよい桐生市をつくることにつながっていることに気付いている。	①(課題の設定) 実地調査などの活動をして分かったことをもとに課題を発見し、解決の見通しをもっている。 ②(情報の収集) 課題を解決するために、自分たちで情報を集めようとしている。 ③(整理・分析) 課題解決に向けて必要な情報を選択したり、関係付けたりしながら解決へ向けて具体的な活動を考えられている。 ④(まとめ・表現) 「桐生市のごみの減量や活用」のために、自分たちでできる方法を見つけ、形にしている。また、相手や目的に応じて、タブレット等を使いながら分かりやすく表現している。	①(自己理解・他者理解) 自分と異なる他者の意見や考えを認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら、自分のよさに気付き生かそうとしている。 ②(主体性・協調性) 他者と協働して探究活動に取り組むとともに、自分ができることについて考え、主体的に課題を解決しようとしている。 ③(将来展望・社会参画) これまで学んだことを生かして、身近な地域の環境を守るためにできることを考え、行動している。

### III. 指導計画と評価計画

時間	学習活動(形)	児童の意識の流れ(思い)	教師の支援や指導上の留意点	評価項目
5時間	「 <b>社会の時間に学んだ環境問題は、私たちの町ではどうなっているの?</b> 」 ○ 学校の周りを見に実地調査をしたり、地域の人に桐生市の環境問題についてインタビューをしたりする。 ○ 実地調査をした結果を基に、私たちの町の環境問題について話し合う。 ○ 単元のゴールをイメージし、単元名を考える。 <b>「広がれ天沼! ぼくらの未来プロジェクト」</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみのポイ捨てやごみステーションのごみの量が多い。他にも、川の水は汚いし、川の中にごみもある…。地域の人も、道路や公園にポイ捨てがあると苦言を言っていた。ごみの分別も守らない人がいるから困ると言っていた。</li> <li>ごみの量や水が汚いことは特に問題だな。教科書のような環境問題が私たちの町でも起きているんだな。</li> <li><b>私たちの町で起きている環境問題を解決して、ずっと住み続けられるきれいな町にしていきたいな。(思い)</b></li> <li>単元名は「広がれ天沼! ぼくらの未来プロジェクト」にしよう。</li> <li><b>私たちの身近で起きている「ごみ」や「水」の問題についてくわしく知りたいな。(思い)</b></li> <li>一度清掃センターや浄水場に見学に行きたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の周りには汚れている場所があることに気付くことができるようにする。実際に調査をしたり、見に行くことができない場所の写真を用意して掲示したりする。</li> <li>きれいな町にしていきたいという思いが持てるように、今後の町の在り方について考える活動を設定する。</li> <li>どんな姿にしたいかイメージが持てるように、環境整備をしている町、現在の天沼地区(ポイ捨てなどのごみがなくきれいな町・川の水が汚れている町)など比較ができる町の写真を掲示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 発言内容・ワークシート分析 学校の周りには汚れているところがあることに気付いている。</li> <li>③ 発言内容・ワークシート分析 友達の見解を参考にしながら、課題としてあげられる問題を自分なりに考えている。</li> <li>④ 発言内容・ワークシート分析 思いついたイメージが持てるように、環境整備されている町、現在の天沼地区(ポイ捨てなどのごみがなくきれいな町・川の水が汚れている町)など比較ができる町の写真を掲示する。</li> </ul>
サイクル1	「 <b>桐生市の環境問題には、何があるのかな?</b> 」 ○ 清掃センターに見学に行き、施設の人にインタビューして、分かったことを書いてまとめる。 ○ 浄水場に見学に行き、施設の人にインタビューして、分かったことを書いてまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>桐生市は1人あたりのごみの量が群馬県の中で4番目に多い。分別もきちんとできていないことが多かった。すごい量のごみが出るんだな。</li> <li>きれいな水を届けるためには、少しでも水を汚さないようにしないといけない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>桐生市の「ごみ」に関する実態を知ることができるように、清掃センターに見学に行き、施設を見たり話を聞いたりできる場を設定する。</li> <li>桐生市の「水」に関する実態を知ることができるように、浄水場に見学に行き、施設を見たり話を聞いたりできる場を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 発言内容・ワークシート分析 桐生市の「ごみ」問題についてインタビューを行い、調査することができようようにする。</li> <li>③ 発言内容・ワークシート分析 桐生市の「水」問題についてインタビューを行い、調査することができようようにする。</li> </ul>
1	○ <b>桐生市の「ごみ」「水」問題について現状を整理し、模造紙にまとめる。(形)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>色んな問題があるけど…ごみの量が県で4番目に多いということに驚いたな。確かに、調査したときごみステーションにはたくさんのごみがあったな。<b>今後、ごみの量を減らしていかないといけない。自分たちでできることはないかな? まずは、地域や自分の家でどのくらいごみが出ているのか知りたいな。(思い)</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「桐生市の環境問題」について、現状が整理できるように付箋紙に書いてまとめる活動を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 付箋紙の内容 桐生市で起きている環境問題について付箋に記述している。</li> </ul>
2	○ 解決していきたい「桐生市のごみと水に関する環境問題」を考えて、話し合う。			<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 発言内容・ワークシート分析 友達の見解を聞きながら、自分の考えを広げてワークシートに再度書き、話し合うことができている。</li> </ul>

2	○ごみステーションに実際に捨てられていたごみを見に出かけ、気付いたことを話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>もえるごみの袋の量がとっでも多いな。分別はできていないな。だから、清掃センターに持って運ばれる桐生市のごみの量は多いのか…。家で、どうやって分別しているのだろう。</li> <li>プラスチックごみをもえるごみにしている家が多いんだな。紙ごみも分別していないからもえるごみの量が多くなっているよ。<b>やっばり、ごみを減らすには、分別とリサイクルをしないのだ。どうしたらいいのか具体的な方法を知りたいな。(思い)</b></li> <li>ごみの量を減らすには、分別や3Rの考えが大切だな。使えるものを別の物に活用したり、レジ袋など無駄な物を断ることも大切なんだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のごみの量について実感を持つことができようようにする。近くのゴミステーションを見に行く活動を設定する。</li> <li>家庭ごみの量について実感を持つことができるようにする。家庭ごみ」を調べて整理する活動を設定する。</li> </ul>	<p>思②発言内容・ワークシート分析 実地調査をして、沼沼地区のごみの状態について調べている。</p> <p>思②ワークシート分析 整理した情報をまとめ、分かったことを書いていく。</p> <p>思③付箋紙の内容 ごみの減量をするためにすべきことを、聞いたことを基に付箋紙に記述している。</p>
3	○「 <b>エコムープ号</b> 」に來校してもらい、ごみの減量方法について話を聞いたり、分別について体験したりして、 <b>学んだことを模造紙にまとめる。(形)</b>			<p>思③発言内容・ワークシート分析 さらに良い紙の小物にしよう、聞いたことを整理している。</p> <p>思②発言内容・紙の小物 友達と協力しながら、さらに良い作品になるように活動している。</p>
1	「 <b>桐生市のごみを減らすために、自分たちができることは何だろうか?</b> 」	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>分別を呼びかけることは大切だな…チラシを作って地域の人に配るのもいいな…それは今までやってきたし…あとは資源を活用していくことも大切だと聞いたよ。何かできることはないかな?(思い)</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分別だけでなく、資源を活用していく方向でも意見が広がるように、すでに清掃センターの人が行ってきた、分別を呼びかけるポスターなどを用意して、提示する。</li> </ul>	<p>思③発言内容・ワークシート分析 「ごみを減らす方法」を自分なりに考えワークシートに記述している。</p>
3	○資源の活用方法を調べてまとめ、自分たちでできそうなことを話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生ごみを肥料にする、廃油をせっけんに…色々な方法があるな。自分たちが資源を活用してみよう、周りの人も興味を持ってくれるかな。<b>一番に紙ごみが多いって聞いたし、教室でもたくさん出るし、紙の再利用をやってみようかな。(思い)</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童ができそうなことを判断できるように、事前に活用方法(紙の再利用、廃油を石鹸、生ごみを肥料にする)などの具体的な手順や方法を事前に調べる活動を設定する。</li> </ul>	<p>思③発言内容・ワークシート分析 「資源の活用方法」をワークシートに分かりやすくまとめている。</p>
3	○ <b>牛乳パックを再利用して、紙すき体験を行う。(形)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べた作り方でやってみただけ、紙が厚くなってしまったな。形もふぞろいだし、難しい。またまた改善が必要だし、プロに聞きたいな。でも、たくさん牛乳パックを使えたことがよかったな。しっかり資源の再利用にはなっているぞ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の主体的な活動となるよう、調べたことを基に、紙作りが行えるような活動の場を設定する。</li> </ul>	<p>態②発言内容・紙 友達と協力しながら、作り方を理解し、より良い紙になるように活動している。</p>
3	○桐生市の「野外活動センター」で紙すきの仕方を教えてもらい、上手に作るコツを模造紙にまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>水分を切ることで、厚さを均等にすることが大切だな。材料は、しっかりつぶすことが大切だと言っていたな。今日聞いたことを生かして、紙作りをしていきたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童が、体験したことから出たつまづきが改善できるような、野外活動センターの先生に質問したり、体験したりする場を設定する。</li> </ul>	<p>思②発言内容・付箋紙の内容 紙作りを上手に行うコツを話し合ったり、付箋紙に記述したりしている。</p>
4	○3年生に、自分たちの取組を伝えるプレゼンテーションをする。雑紙回収への協力を呼びかける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年生に分かりやすく説明しなくちゃ。たくさん協力してくれるといいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年生の教員と事前に打ち合わせをして、趣旨を分かちあうことや、3年生の児童に分かりやすく伝えることができるように、児童が必ず必要な道具を準備できる場を設定する。</li> </ul>	<p>思④ポスター・行動観察 自分たちの取組を分かりやすくポスターにまとめたり、発表している。</p>
4	○ <b>野外活動センターの人から学んだことを生かして、5種類の紙(牛乳パック・新聞紙・段ボール・雑紙・トイレットペーパーの芯)を再利用して、紙作りをする。(形)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今度は、ミキサーで紙を細かくすること、水をしっかり切ること、大切に作っていききたいな。<b>前より上手に紙作りをして、3年生や家の人に喜んでもらいたいな。(思い)</b>色々な紙が再利用ができて良かったな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の主体的な活動となるように、自分たちで調べたこと、野外活動センターで聞いてきたことを基に活動できるように設定する。アドバイスを求められた場合は、適宜する。</li> </ul>	<p>態②発言内容・紙 友達と協力しながら、作り方を理解し、より良い作品になるように活動している。</p>
2	○3年生と保護者に手作りした紙を渡し、アンケートに答えてもらい、良い点と改善点、今後の取組についてまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>もつと、柄や色があるといいんだな。あとは、しおりやコースターなどの小物があるといいなと言っていたな。たくさん紙が再利用できていいことは褒めてもらえたな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の主体的な活動となるように、自分たちで調べたこと、野外活動センターで聞いてきたことを基に活動できるように設定する。アドバイスを求められた場合は、適宜する。</li> </ul>	<p>思③発言内容・ワークシート分析 さらに良い紙にしよう、アンケートから聞いたことを整理している。</p>
4	○ <b>絵の具で色をつけたり、折り紙や落ち葉、毛糸で柄をつけたりして改良した紙の小物をつくる。(形)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵の具を混ぜると、きれいな色になるな。毛糸をまぜても素敵な柄になったな。今度はもつと喜んでくれたらいいな。しおりが上手にできてよかったな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の主体的な活動となるように、自分たちで調べたこと、野外活動センターで聞いてきたことを基に活動できるように設定する。アドバイスを求められた場合は、適宜する。</li> </ul>	<p>態②発言内容・紙の小物 友達と協力しながら、さらに良い作品になるように活動している。</p>
2	○3年生と保護者に改良した紙の小物を渡して、感想を書いてもらってまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>色や柄がついていると嬉しそうだったな。<b>家の人は、家で使えそうなものもあるといいなと言っていたよ。(思い)</b>あとは、他にもできることがあれば家でもやってみたいと言ってくれた。資源の活用にも興味を持ってくれたな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の主体的な活動となるように、自分たちで調べたこと、野外活動センターで聞いてきたことを基に活動できるように設定する。</li> </ul>	<p>思③発言内容・ワークシート分析 さらに良い紙の小物にしよう、聞いたことを整理している。</p>
4	○ <b>紙を再利用して、他の紙の小物をつくる。(形)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>形をかえるだけで色々なものが作れることが分かったな。コースターやあまがつばちやんマスケットは、良いできになったな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の主体的な活動となるように、自分たちで調べたこと、野外活動センターで聞いてきたことを基に活動できるように設定する。</li> </ul>	<p>態②発言内容・紙の小物 友達と協力しながら、作り方を理解し、より良い作品になるように活動している。</p>

(10時間は社会)

サイクル2 3 2 時間

2	○ 実践した取組の成果と課題をワークシートにまとめる。 「自分たちの身近な人に「桐生市のごみの減量・活用方法」を伝えるにはどんな方法があるのだらう」 ○ 身近な人とは、どんな人を対象にするのか話し合う。 ○ 自分たちの取組の伝える方法を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雑紙の再利用は、小さなことだけど、ごみを減らしていくことにつながったな。自分たちの取組を、もっと多くの人に知ってもらいたい。一人でも多くの人が知って、意識を変えてくれないと意味がないな。(願い)</li> <li>・ 誰に紹介しようか。天沼小の人、家族、地域の人・・・できれば、多くの人に伝えた方がごみの減量につながりそうだ。</li> <li>・ 桐生市のごみの量の実態、減量の方法についてポスターにまとめたいかな。分別が大切なことは知ってほしいな。</li> <li>・ 雑紙を利用したしおりやコースターの作り方を動画にまとめて、実際に流したり、掲示したり、実際にあげるのもいいな。</li> <li>・ 誰が見ても分かりやすいポスターになるように、イラストや写真をいれよう。動画は、何度も撮影して、分かりやすい動画にしたいな。</li> <li>・ 多くのお家の人に発表を聞いてもらいごみの減量につなげたかな。動画や改良を重ねた、しおり、コースターの動画と実物も見たい。公民館とかに来ている人にも配りたい。</li> <li>・ 天沼小の人にも知ってもらいたいから、ポスターを貼ったり、作ったしおりやコースターを廊下に展示したいな。</li> <li>・ どうしたら、わかりやすく伝えられるだろう。みんなで話し合って何度も練習しよう。</li> <li>・ 自分たちの実践がうまく伝わるといいな。</li> <li>・ 自分たちの実践を知って、地域の多くの人のごみの分別を意識したり、資源の再利用をしてくれるといいな。</li> <li>・ 桐生市のごみの量が群馬県で4位ということに驚いていたな。みんな知らないんだな。今回の取組を知って、分別を意識したり使えるものは再利用しようと言ってくれていた。それがあったな。</li> <li>・ 最初はきれいな桐生市には深刻な環境問題は無いと思っていた。でも学習していくうちに「ごみの量」や「ごみの分別」に問題があることが分かった。この問題を少しでも解決して、周りの人にも「天沼地区のごみの実態」「ごみを減らす資源の活用方法」「自分たちが実践した紙の再利用」を伝えたい。何ができるとか考えて実践することで、成果が出て嬉しかった。「ごみの減量・活用方法」を周りの人に伝えられたので、まずは天沼地区の人から実践してほしい。さらに効果のある方法を探したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成果と課題に加え、今後の取組の3点にポイントを絞って、PMNシートを作成するようにする。</li> <li>・ 誰に伝えたら、ごみの減量につながるのかを考えるための話し合いになるようにする。</li> <li>・ 伝える方法を検討できるように、ポスターや新聞、模造紙、グループスライド、写真、動画などの方法と、スリット、デモシートを記入できるワークシートを用意する。</li> <li>・ スムーズに動画の撮影ができるように、撮り方を示したり、納得するまでやり直しができることを伝えておく。</li> <li>・ 多くの人に見てもらえる機会として、授業参観の日程に合うように学習の進捗の計画を立てるようにする。</li> <li>・ 多くの人に見てもらえる場所を確保できるように準備する。</li> <li>・ 聞き手にとって分かりやすい発表となるように、国語の学習を使って、話し方のコツを指導しておくようにする。</li> <li>・ 進行や時間配分が分かりやすいように、ICTの活用や模造紙に掲示して示すようにする。</li> <li>・ 児童が、直接地域の人に渡して感想を聞くことができるように、公民館と事前に打合せをする。</li> <li>・ 話し合いがしやすいように、成果と課題の視点を伝えて、それぞれ考えていくような場を設定にする。</li> <li>・ 今までの写真や掲示物などを示しながら、1年間の学びをふりかえらられる場を設定する。自分たちの住んでいる町の環境に対しての思いが変容してきたことを自覚することができるようになる。児童が1年間学習して成長してきたことを賞賛して終わられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思③ 発言内容・ワークシート分析 実践した取組の成果と課題を整理して、まとめている。</li> <li>思③ 発言内容・ワークシート分析 自分たちの取組を誰に伝えたらよいか考え、ワークシートに記述している。</li> <li>思③ 発言内容・ワークシート分析 自分たちの取組を伝えるために、どのような方法があるのか具体的な方法を考えている。</li> <li>思④ ポスター 動画 「ごみの減量、資源の活用」について、具体的な例を入れて分かりやすくまとめている。</li> <li>思③ 発言内容・ワークシート分析 自分たちの取組をどのように伝えたらよいか具体的な方法を考えている。</li> <li>思④ 態② 行動観察 自分たちの取組を分かりやすく伝えるために、協力している。</li> <li>態② 発表・行動観察 自分たちの取組を協力して分かりやすく 伝えようとしている。</li> <li>態② 行動観察 自分たちの取組を協力して分かりやすく 伝えようとしている。</li> <li>態① 発言内容・ワークシート分析 他者からの感想を聞き、自分の考えを広げている。</li> <li>態③ 発言内容・ワークシート分析 これまでの学習を振り返り、自分たちの住んでいる町の環境に対しての思いの変容を感じ、成長を実感することができるようにする。</li> </ul>
1	○ 桐生市のごみの実態や紙ごみの再利用の仕方についての発表をまとめた、ポスター作りや動画撮影をする。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちの取組の伝え方を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思③ 発言内容・ワークシート分析 自分たちの取組をどのように伝えたらよいか具体的な方法を考えている。</li> </ul>	
1	○ 発表会の準備をし、プレ発表会を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発表会の準備をし、プレ発表会を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思④ 態② 行動観察 自分たちの取組を分かりやすく伝えるために、協力している。</li> </ul>	
2	○ 発表会をする。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちの実践がうまく伝わるといいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態② 発表・行動観察 自分たちの取組を協力して分かりやすく 伝えようとしている。</li> </ul>	
2	○ 公民館で地域の人に作ったしおりと取組をまとめたポスターを選んで発表を知ってもらおう。(形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちの実践を知って、地域の多くの人のごみの分別を意識したり、資源の再利用をしてくれるといいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態② 行動観察 自分たちの取組を協力して分かりやすく 伝えようとしている。</li> </ul>	
2	○ 家の人や地域の方の感想から、成果と課題を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家の人や地域の方の感想から、成果と課題を話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態① 発言内容・ワークシート分析 他者からの感想を聞き、自分の考えを広げている。</li> </ul>	
2	○ 単元全体を振り返り、自分の変化や成長を見つめなおす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元全体を振り返り、自分の変化や成長を見つめなおす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>態③ 発言内容・ワークシート分析 これまでの学習を振り返り、自分たちの住んでいる町の環境に対しての思いの変容を感じ、成長を実感することができるようにする。</li> </ul>	

# 指導計画と評価計画

総合的な学習の時間 6 学年 単元名 「これからの桐生を考えよう」 (全70時間)

## I. 単元の目標

桐生の街の特長や街づくりに携わる人々の思いや願いを知り、街づくりイベントを企画、開催することを通して、自分たちが暮らす地域のよさや課題を理解し、よりよい街にするために、積極的に街づくりに参画できるようにする。

## II. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①(知識) 桐生の街のよさや課題を理解し、桐生の街づくりに携わる人々の思いや願いを理解している。</p> <p>②(技能) 桐生の街づくりに関わる調査活動を、インタビューによる街頭調査、タブレットを使ったインターネット検索など適切な方法で実施している。</p> <p>③(探究的な学習のよさの理解) 自分たちの地域への思いを形に表すことは、地域のよさについて探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。</p>	<p>①(課題の設定) 桐生の街のよさや課題についての調査活動を通して、情報を正確に読み取り、新たな課題を発見し、解決への見通しをもっている。</p> <p>②(情報の収集) 課題を解決するために、タブレット等を活用して広く情報を集めようとしている。</p> <p>③(整理・分析) 課題の解決に必要な情報を選択したり、関係付けたりしながら、解決に向けて具体的な活動を考えている。</p> <p>④(まとめ・表現) 桐生の街をよりよくするために、自分たちのできる方法を見付け、形にしている。また、相手や目的に応じて、タブレット等を使いながら分かりやすく表現している。</p>	<p>①(自己理解・他者理解) 自分と異なる他者の意見や考えを認めたり、他者の意見から自分の意見を広げたりしながら、共通性を見出そうとしている。</p> <p>②(主体性・協調性) 街づくりの参画に当たって、状況に応じて対応し、目的意識を明確にして主体的に課題を解決しようとしている。</p> <p>③(将来展望・社会参画) よりよい桐生を目指し参画したことを生かして、よりよい街にするために自分ができることを考え、行動している。</p>

## III. 指導計画と評価計画

時間	学習活動(形)	児童の意識の流れ(思い)	教師の支援や指導上の留意点	評価項目	
つ か む 4 時 間	<p>「桐生市ってどんな街？」</p> <p>○ 桐生市は「住み続けたい街ランキング北関東1位」であることを知り、その理由を話し合う。</p> <p>○ 桐生のイメージや思いについてアンケートをとって調べる。(クラス、保護者)</p> <p>○ アンケート結果から、分かったことを話し合う。</p> <p>○ 単元のゴールをイメージし、単元名を考える。</p>	<p>・ 意外だな。なんでも北関東で1位なんだろう。</p> <p>・ わたしは桐生市以外の街に住みたいと思っていたけど、大人は桐生に住み続けたいと思っているんだな。</p> <p>・ 親が思う桐生と、子どもが思う桐生って違いがあるな。</p> <p>・ 大人が考える桐生のよさは、伝統的な場所もあれば、聞いたことがない場所もあるな。</p> <p>・ 大人は楽しめても、子どもにとって魅力はあるのかな。</p> <p>・ <b>桐生を親子で楽しめる街にしたいな。(思い)</b></p> <p>・ 実際に桐生の街にどんなものがあるのか調べたいな。</p> <p>・ 親子で楽しめるか街に行って、実際に確認したいな。</p>	<p>・ 子どもと大人の桐生への思いの差異に気付いたために、「住み続けたい街ランキング」を提示する。</p> <p>・ 子どもと大人の桐生への思いの差異を実感できるように、身近な大人である保護者にアンケートをとる活動を設定する。</p> <p>・ 子どもと大人の桐生への思いの差異をより実感できるように、大人や子どもにとって、桐生は魅力的な街かどうかという視点で提示する。</p> <p>・ 桐生の街を知りたいという思いを持たせるために、保護者アンケートの回答にあった商店や場所を写真で提示する。</p>	<p>態① 発言内容・ノートの内容 ランキングを見て桐生が1位である理由を考えようとしている。</p> <p>態② タブレットの記録 親の意見や思いを知るために、アンケートで情報を収集している。</p> <p>態③ ノートの内容・発言内容 アンケート結果を整理し、考えたことを伝え合っている。</p> <p>思① ノートの内容 桐生を親子で楽しめる街にするために、桐生を知る方法を具体的に考えている。</p>	
	<p>「これからの桐生を考えよう」</p>			<p>知② 発言内容 データを比較し、桐生市の現状を考えている。</p> <p>態③ ノートの内容・発言内容 大学生の話聞き、これまで自分たちでまとめた桐生の問題点と結びつけて探索計画を立てることができる。</p>	<p>知① ワークシート分析・ノートの内容・発言内容 桐生には様々なよいところや、改善点、桐生の街づくりに携わる人々の思いやねがいがあることを理解して</p>
	サイ クル 1 1 3 時 間	<p>「桐生の魅力を知りたいな」</p> <p>○ 桐生市の現状を調査し、桐生の変化を知る。</p> <p>○ 桐生の街を探索する計画を立てる。</p>	<p>・ 人口は減っているのに、家庭数は増えていて不思議だな。</p> <p>・ きつと桐生に住みたいと思う家庭が増えているんだな。</p> <p>・ 桐生市から魅力発信事業を委託された群馬大学の学生(Yield)が紹介した宝徳寺やふふふに行ってみよう。</p> <p>・ 三年生の時に見学した、有鄰館や天満宮をもう一度見学したいな。</p> <p>・ デイズニースタンドのような遊ぶ場所、イオンのような買い物ができる場所が増えてほしいな。</p> <p>・ 伝統的な織物や桐生祭りなどはこれからはこれからは変わらさずにあつてほしいな</p>	<p>・ 桐生市の現状を知るきっかけをつかむために、昭和と令和の人口や家庭数など比較できる資料を提示する。</p> <p>・ 桐生について知らなかったことが多いこと、若い人も桐生の魅力に気付いているということに気付くために、群馬大学の学生に若者目線での桐生のよさを紹介してもらおう場を設定する。</p> <p>・ 探索するところが偏らないように、地域ごとに分担して計画する活動を設定する。</p> <p>・ 桐生を散策して気付いたことや、これまで勉強したことを出し合い、整理しながら話し合えるように、付箋紙を使って話し合う活動を設定する。</p>	<p>知② 発言内容 データを比較し、桐生市の現状を考えている。</p> <p>態③ ノートの内容・発言内容 大学生の話聞き、これまで自分たちでまとめた桐生の問題点と結びつけて探索計画を立てることができる。</p>
	1	○ 桐生市から「新しくほしいもの・増えてほしいもの」を考える。			
1	○ 桐生市から「減ってほしいもの」「変わらさずにあつてほしいもの」を考える。				

サイクル 1	<p>○よりよい桐生にするために必要なものを一つ考え、未来の桐生について考える。</p> <p>○見学してきたことを発表し合い、桐生のよさや特性について太田市と比較して考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自然」を使った施設があれば、人も集まって活気がでるんじゃないかな。</li> <li>食べ物以外にも、のこぎり屋根のような伝統的な建物や、織物・染め物などの工芸品があったよ。</li> <li>太田市は、〇〇だったよ。</li> <li>みどり市は、〇〇だったよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いを焦点化するために、より良い桐生にするために必要なものを1つに絞り、話し合う活動を設定する。</li> <li>探索の結果わかかったことを友だちと共有できるように、タブレット等のスライドなどにまとめる時間を確保する。</li> <li>他市との違いをもとに、桐生のよさや課題点に気付けるように、他市にあって、桐生市にないもの、他市になくて桐生市にあるもの」の視点を提示する。</li> </ul>	<p>思①ワークシート分析・ノートの内容・発言内容 「増えてほしいもの」「減ってほしいもの」「変わらずにあってほしいもの」の視点を結びつけて桐生の未来について考えている。</p> <p>知②ノートの内容・タブレット等の分析 探索してきたことや、桐生のよさや特性を、図や表、写真などを用いてわかりやすくまとめることができる。</p>
サイクル 1 3時間	<p>○子どもの視点から、親子で楽しめる街にするためにはどうしたらよいか考え、保護者にプレゼンテーションする。</p> <p>○整理分析したことを、桐生青年会議所の方にプレゼンテーションをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>私たちが「桐生がこんな街なら親子で楽しめるな。」と思うことや場所を親にも紹介と一緒に考えたいな。桐生で街づくりのイベントを行っている桐生の青年会議所の方に提案してみたいな。</li> <li>子どもが考える親子で楽しい桐生にするには、ワークショップや縁日などのイベントや、子どもは遊べて大人はリラックスできる場所があるといいと思う。青年会議所の人に伝えよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの視点から、親子で楽しめる街にするためのアイデアを現実的に考えられるように、他市で行っている政策などを提示する。</li> <li>実際に街づくりに参加する意識を高めるために、街づくりに積極的に参加している桐生青年会議所との連絡方法を紹介する。</li> <li>新しい気付きがもてるように、アドバイスを整理しまとめる場を設定する。</li> </ul>	<p>思④タブレット等の分析 親子で楽しめる街にするためのアイデア、図や表、写真などを用いて説得力のあるプレゼンテーションができる。</p> <p>思③ノートの内容・発言内容 アドバイスを基に再度、親子で楽しめる街にするためのアイデアの改善点を考えている。</p>
	<p>○桐生青年会議所の方から、プレゼンテーションの感想やアドバイスをいただく。</p> <p>○「桐生の街づくりに参画しよう」 ○ 具体的にどのようなイベントを開催するか考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アドバイスを聞いて、より現実的で自分たちにできることを考えていきたいな。</li> <li><b>親子で楽しめるイベントにしたいな(思い)</b> ・どんなことをしたら親子が集まってくれるかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現実的に考えられるように、今まで行われてきたイベントの企画例を示す。</li> <li>アドバイスを基に、自分たちの思いをふり返り、その『思い』が形になっているかの視点を提示する。</li> <li>現実的に実施可能なイベントにするために、アドバイスを基に、「今まで行われてきたイベントを工夫する」という視点を提示する。</li> </ul>	<p>態②発言内容・ワークシート分析 親子で楽しめるイベントにするための工夫を考えながら、話し合いに参加している。</p> <p>思①②発言内容・ワークシート分析 商工会議所の方や大学生のアドバイスから新しい視点で見直している。</p> <p>思③発言内容・ワークシート分析 商工会議所の方や大学生のアドバイスを基に、計画案を練り直している。</p>
サイクル 2 2時間	<p>○ イベント計画案を練り直す。</p> <p>○ イベントの準備をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>もっと良い計画を立てて、より良いイベントにしたいな。</li> <li>協力、分担してイベント準備をしよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手を想定して必要な準備を考えられるように、他のグループと情報交換をする場を意図的に設定する。</li> </ul>	<p>態①②ワークシート分析 イベントを成功させるために、友だちと役割分担したり、自他の考えを生かしたりしながら、問題の解決に向けて協力して取り組んでいる。</p> <p>態②行動観察 友だちと役割分担したり、自他の考えの良さを生かしたりしながら、楽しいイベントになるように協力して取り組んでいる。</p>
サイクル 2 2時間	<p>○ <b>イベントを開催する。(形)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力し、分担して楽しいイベントにしたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントに参加してくれた方の意見を聞き、次のイベント開催の参考にするために、来場者にアンケートをとる活動を設定する。</li> </ul>	<p>態②行動観察 友だちと役割分担したり、自他の考えの良さを生かしたりしながら、楽しいイベントになるように協力して取り組んでいる。</p>

	1	○ イベントをふり返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>来てくれた人は楽しんでくれたかな。でも、○○はうまくいかなかったかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回のイベント開催に向けて考えを整理するために、来場者アンケートや児童自身の振り返りからイベントのよかった所、反省点を確認、分析する話し合いを設定する。</li> </ul>	思③ワークシート分析 良かった点、課題点を基にして次のイベントに繋げるヒントにしている。
	5	<p>「さらに楽しいイベントを開こう」</p> <p>○ 前回の反省を生かし、具体的にどのようなイベントを開催するか考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>もっと人が集まるイベントにしたいな。(思い)</b> どうしたらいいのだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さらによいイベントにするために、アンケートや写真、前回のイベントの振り返りを用いて検討する場を設定する。</li> </ul>	態②発言内容・ワークシート分析 親子で楽しめるイベントにするための改善点を考えながら、話し合いに参加している。
サイクル 3	2	○ イベント計画案を商工会議所の方や大学生に伝え、アドバイスをいただく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>なるほど。親も楽しめるようにするためには、そういう考えもあるんだな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人の視点でも考え、実現可能な計画案をつくるために、商工会議所の方や大学生のアドバイスをいただく場を設定する。</li> </ul>	思①②発言内容・ワークシート分析 商工会議所の方や大学生のアドバイスから新しい視点で活動を見直している。
2	3	○ 計画案を練り直す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>もっと良い計画を立てて、より良いイベントにしたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工会議所の方や大学生の「アドバイス」をもとに、計画案を練り直す活動を設定する。</li> </ul>	思③発言内容・ワークシート分析 商工会議所の方や大学生のアドバイスをもとに、計画案を練り直している。
2	1 2	○ イベントの準備をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力、分担してもっと楽しめるイベントになるように準備しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手を想定して必要な準備を考えられるように、他のグループと情報交換をする場を意図的に設定する。</li> </ul>	態①②発言内容・ワークシート分析 イベントを成功させるために、友だちと役割分担したり、自他の考えのよさを生かしたりしながら、問題の解決に向けて協力して取り組んでいきます。
6	6	○ <b>イベントを開催する。(形)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力し、分担して、前回よりもっと親子で楽しんでイベントにしたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントに参加してくれた方の意見を聞くために、アンケートコーナーを用意する。</li> </ul>	態②行動観察 友だちと役割分担したり、自他の考えのよさを生かしたりしながら、楽しいイベントになるように協力して取り
2	2	○ イベントをふり返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>来てくれた人は楽しんでくれたかな。前回よりも楽しいイベントになったかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者の思いや感想を知るために、来場者アンケートや児童自身の振り返りからイベントのよかった所、反省点を確認、分析する活動を設定する。</li> </ul>	思③ノートの内容・発言分析 イベント開催のよかった点、課題点から、これからの街づくりへの参画の仕方を考えている。
まとめ 2時間	2	○ 単元全体をふり返り、自分の変化や成長を見つめ直す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>初めは桐生市にあまり興味なかった。でも、学習していくうちに「桐生市のよさ」を知り、もっと桐生市を楽しみたい街にしたいと思うようになった。桐生市を盛り上げるイベントを企画実行するのは大変だった。アイデアを出し合い、アドバイスをもらい、イベントが行えたのは嬉しかった。街づくりの楽しさを知り、桐生市への思いが強くなったので、これからも街づくりに参画していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年間の学習を通して、自分たちの桐生市に対しての思いが変容してきたことをふり返ることができるようになるために、今までの写真や掲示物を通して振り返り、意見交換する場を設定する。児童が1年間学習して成長してきたことを自覚できるようにこれまでの取組を賞賛して終わるようにする。</li> </ul>	知③ノートの内容・発言分析 「桐生市」への愛着や街づくりに積極的に参画しようとする等の自身の思いの変容や成長を実感している。

月 日 ( )  
名前 \_\_\_\_\_

## 天沼小学校「生活の授業を成功させよう！20のコツ」

- 1 授業の終わりに、必ず次の授業のめあてや見通し(「つなぐ」)を児童と話し合っ  
て決める ☆ (○・△)
- 2 授業のはじめは、「つなぐ」の確認をする ☆ (○・△)
- 3 子どもの思いを生かすために、教師が確かな教材理解と目指す児童像を明確に  
して、単元構  
想する ☆ (○・△)
- 4 思考ツールは、発揮してほしい思考スキルとセットで考える ☆ (○・△)
- 5 児童の思いや気付きを大切にした児童主体の授業を行っている (○・△)
- 6 低学年の発達の特徴を踏まえ、児童のこれまでの生活体験や学び、日頃の児童  
の遊びや  
生活を基に単元の導入を行っている (○・△)
- 7 気付きの質を高められるような具体的な活動や体験を設定している (○・△)  
〈例〉 見つける、比べる、たとえば、試す、見通す、工夫する など
- 8 児童が工夫したくなるような材料や道具を準備している (○・△)
- 9 児童が視野を広げられるような学習環境を整えている 〈例〉 図鑑や本、写真、  
具体物など (○・△)
- 10 児童がじっくりと対象と関われるように活動時間を確保している (○・△)
- 11 児童が意欲を高めたり、友達と考えを伝え合ったり、気付きを自覚させたり  
できるような声  
かけを意識する (はばプラⅡ P58, P60, P62 参照) (○・△)
- 12 友達との交流から刺激を受けながら自分の力を伸ばせるように話し合いや  
作品を見合う場、  
協働的な学習の場を設けている (○・△)
- 13 これまでの活動を振り返ることができるような掲示物を用意している (○・△)
- 14 児童の気付きを捉え、意味付けたり価値付けたりしながら、新たな課題を  
引き出している (○・△)
- 15 学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導の工夫を行っている (○・△)  
(はばプラⅡ P64 参照)
- 16 低学年に関わってほしい学習対象を意識して、地域の人々や施設、物的資  
源を活用して  
いる (はばプラⅡ P65 参照) (○・△)
- 17 話し合いの目的をはっきりとさせ、児童が必要感をもって話し合い活動が  
できるようにして  
いる (○・△)
- 18 児童 1 人 1 人の思いや考えを肯定的に受容している (○・△)
- 19 児童が思いを形にできるように、主体性を大切にし、教師はファシリテ  
ーターとしての  
役割を担っている (○・△)
- 20 単元を通して長期的な目で児童の成長を評価できるように、評価資料  
(ワークシート、  
画像での記録、エピソードなどの記録など) を保存している (○・△)

☆は、生活・総合共通のコツです





## 天沼小学校「総合の授業を成功させよう！20のコツ」

- 1 授業の終わりに、次の授業のめあてや見通し（「つなぐ」）を児童と話し合  
合って決める☆ (○・△)
- 2 まとめをし、次の授業の方向性を決めたあとで振り返りを書く (○・△)
- 3 授業のはじめは、「つなぐ」の確認をする☆ (○・△)
- 4 探究の過程を経由する（思いが形になるように） (○・△)
- 5 「①課題の設定」では、ギャップや憧れを生み出す工夫をする (○・△)
- 6 「②情報の収集」では、目的を明確にする (○・△)
- 7 「③整理・分析」では、思考ツールを活用する (○・△)
- 8 「④まとめ・表現」では、考えや意見を交流し、次の課題設定につなげる (○・△)
- 9 総合では、単元名を子どもたちと話し合う (○・△)
- 10 単元の序盤、わからないからとりあえず調べる、ということはない (○・△)
- 11 探究のサイクルを細かくする※10時間で1サイクル程度 (○・△)
- 12 エリアの広がり、学びの深まりではない。一つを深く掘り下げる (○・△)
- 13 探究する課題をレッツ型からクエスチョン型にする (○・△)
- 14 グループごとの調査活動は、「何を」ではなく、「どのように」で分ける (○・△)
- 15 所見は、評価規準を具体化しながら書く (○・△)
- 16 総合で形成したい概念はSDGs内で明確化されている (○・△)
- 17 夏休み・冬休みに情報収集の活動を設定する (○・△)
- 18 思考ツールは発揮してほしい思考スキルとセットで考える☆ (○・△)
- 19 課題が発展的に連鎖するように単元構想する (○・△)
- 20 子どもの思いを生かすために、教師が探究課題の価値を理解し、目指す  
児童像を明確にして、単元構想する ☆ (○・△)

☆は、生活・総合共通のコツです





## あまぬま小「まなびあい」チェックシート



じぶんのすがたをチェックしましょう		いつもしている	あまりしていない
1	すすんで手をあげてかんがえをはなしていますか？	◎	○
2	先生にさされたときに、「はい」とへんじをしていますか？	◎	○
3	「…です。」「…とおもいます。」など、さいごまでしっかりはなしていますか？	◎	○
4	まわりのともだちにむけてきこえるこえではっぴょうしていますか？	◎	○
5	ともだちのかんがえを、うなずいたりあいづちをうったりしながらさいごまできいていますか？	◎	○
6	ともだちとのはなしあいをすすんでしていますか？	◎	○
7	わからないときに、わからないといえていますか？	◎	○



## 天沼小「学び合い」チェックシート



自分の姿をチェックしましょう		いつもしている	あまりしていない
1	進んで手を挙げて発言していますか？	◎	○
2	指名されたときに、「はい」と返事をしていますか？	◎	○
3	「…です。」「…とおもいます。」など、最後までしっかり話していますか？	◎	○
4	まわりの友達に向けて聞こえる声で発表していますか？	◎	○
5	友達の意見を、うなずいたり相づちをうったりしながら最後まで聞いていますか？	◎	○
6	友達との話し合いを進んでしていますか？	◎	○
7	わからないときに、わからないと素直に言えていますか？	◎	○



# 天沼小「学び合い」チェックシート

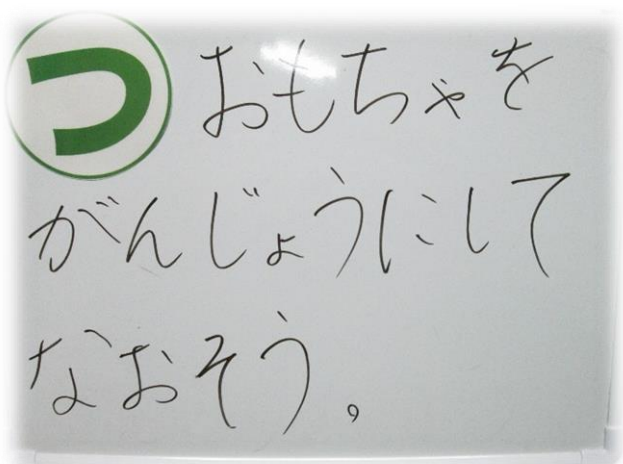


授業の際の子どもたちの姿についてチェックしましょう		いつもしている	あまりしていない			
1	子どもたちは、進んで手を挙げて発言していますか？	5	4	3	2	1
2	子どもたちは、指名されたときに、「はい」と返事をしていますか？	5	4	3	2	1
3	子どもたちは、「…です。」「…と思います。」など、最後までしっかり話していますか？	5	4	3	2	1
4	子どもたちは、まわりの友達に向けて聞こえる声で発表していますか？	5	4	3	2	1
5	子どもたちは、友達の意見を、うなずいたり相づちをうったりしながら最後まで聞いていますか？	5	4	3	2	1
6	子どもたちは、子ども同士のやりとりが活発にされていますか？	5	4	3	2	1
7	子どもたちは、分からないときに、分からないと素直に言えていますか？	5	4	3	2	1

自分の授業の仕方について、チェックしましょう		いつもしている	あまりしていない			
1	めあて（課題）は、子どもたちのものになっていますか？	5	4	3	2	1
2	設定した学習活動の目的は、焦点化されていますか？	5	4	3	2	1
3	一問一答ではない、思考を促す発問をしていますか？	5	4	3	2	1
4	考える時間や話し合う時間を確保していますか？	5	4	3	2	1
5	子どもたちの中に入り、積極的に支援していますか？	5	4	3	2	1
6	授業の最後に、振り返りやまとめの時間を設定していますか？	5	4	3	2	1
7	子どもたちのつまづきを把握し、その後の指導に生かしていますか？	5	4	3	2	1



児童の思いを形するための環境構成



次の授業のめあてや見通しをもつための「つなぐ」ボード

天沼小学校令和4年度の取り組み

1年生生活科



2年生生活科



3年総合「知って作って伝えて伝えよう！『桐生織』」



4年総合「広がれ天沼！ぼくらの未来プロジェクト」



5年総合「みんなに届け！伝統工芸桐生染め」



6年総合「創ろう 親子で楽しめる街Kiryu」

